

3-0652

0000

750598

第40號



時事通報

第二十四號

大正九年壹月六日 接受

駐通薦

第課

(大正八年十二月二十六日)

バタビヤ方面ボイコット状況

臺灣總督官房文書課

MT 3.3.8.5

6025

3-0652

0009

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>



◎バタビヤ方面ポイコット状況

大正八年十月二十日在バタビヤ某氏茂

七月二十日以後日本又ハ廣東地方ヨリノ出
荷ヲ當地在庫品過多ノ理由ヲ以テ今後或ル
期間相止メ方ヲ各關係銀行ニ當地主ト華
商連名ニテ申出ラ次ラ八月十五日以後到着
ノ日本債廣東債ハ取引ヲナササル事ト同
時ニ關係手形ノ支拂引渡ヲモ拒絶スルコト
ヲ宣言セリ

以來邦債取扱商ト見做サレタル華商ハ夜中
着板ニ破壊又ハ店頭汚物ノ散布サル等
悪戯ノ行ハル事頻繁ナルニ至レリ為ニ

各商店ハ店頭又ハ店内ニテ日債抵制
或ハ券債非買レ等ノ御守札ヲ貼リ付
ケ只管事ナカレカシノ態度ヲ持スルニ至
レルヲ以テポイコット屋ハ益々凶ニ乘リ卑
劣ナル横行ヲ恣スルニ至レリ

然レドモ事案邦債ニ代ルヘキ日需品タル綿
布各種雜貨類ハ現在他ニ之ヲ求ムヘク
容易ナラサルヲ以テ此間秘密取引即チ歐米
商或ハ印度アラフ商等ヲ經テ買入又ハ商
標ヲ取換ヘテノ直接取引倉庫渡ニ對シ
代金郵送等其他一切直接邦商トノ交渉
ヲ許ケタル取引方法行ハレシ額モ相當多額
ニ上リタリシカニ對スルポイコット側ノ脅迫ハ

漸次ニ秩序的ニアラユル方法ヲ以テ周到ニ行
 キテ各商店ノ番頭小僧ヲ煽動買収シ
 テ主人ノ取引ヲ密告セシメ一週ニ至リテ賞
 金ヲ與フル等秘密取引ニ対スル寸隙ノ餘地
 ナキニ至ラシメタリ越テ八月十五日ニ至ルヤ各
 業商ノ在庫品ヲ調へ又八月十五日以後當
 地輸入邦債ノ取引先キ品名等ヲ一々新
 聞紙ニ掲載スル等全ク善良ナル業商
 連中ヲテ手ノ出シ様ナキニ至ラシメタリ
 八月十五日前後ニ於ケル當地ニナル華南卸商
 店ノ店頭ハ今後邦債拂底ヲ見越シテ
 地方ヨリノ注文殺到シ在庫邦債荷動
 キ俄ニ活氣立テ當地支那所本通リハ廿ナカラ

MT 3.3.8.5 6028

正月初荷ノ觀ヲ至シ價捲又一割乃至二割
 方騰貴セシ模様ナリ為ニ邦人卸商側ノ
 主ナルモノ即チ當地ニ井物産始メ久奈、潮
 谷、棗印度、日蘭貿易會社等ハ或ル意
 味ニ於テ在庫品ノ捌口ヲ間接ニ得タル款ナ
 ルモ何分一般ノ形勢不穩ニシテ賣手買手
 共ニ持久シ居リ極テ不合理ナル邦債停滯
 ヲ一時来スニ至リ

蘭領印度ニ Calcutta, Dacca (爪哇人結社ノ意)
 ナル爪哇人中彼等階級ニ屬スル者ノ結社ア
 リ彼等ハ統社ニアラス一般ノ俱樂部的ノモ
 ノナリト稱シ居レトモ右會負ハ常ニ政治ヲ
 論シ社會制度ノ改善ヲ叫ビ土人中最モ覺

MT 3.3.8.5 6029



セル同志ヲ叫合シ大分革命的分子ヲモ加
味シ居ルヲ以テ在會負ハ常ニ當領官憲ヨ
リ見テノ注意人物ナルカ先般本在統社ノ
消費組合團トモ目スヘキ筋ヲ當地日蘭
傾易會社ハ邦貨直接購入(現金ヲ以テ)
ヲ申込ミ小口ノ多カリシモ合計略三萬
盾位ノ取引行ハレタル趣ナリ(右統社ハ在島
中樞學ノ地ニ散在シ全會負數等其他
内容未タ不明ノ点アレトモ當バタビヤ市ニテモ
略二百名位ノ會負アリト云フ)然レモ亦
本島ニハ爪哇人ノ商人ナルモノナク(飲食其
他小商店雜貨ノ行商位ノモノ)之レ支那ノ
最モ容易ニ本島中到處ニ大小共商業

上ノ地歩ヲ占メタル所次ナルカ是一步外領ス
マトラニ入ラハ同地ニハ多數爪哇人カ大店
舗ヲ有シ支那商ニ取リ有カナル競争者タル
ノ地位ヲ占メ居ルヲ見ルヘシ之レヨリテ見ルトキハ
爪哇人決シテ商業上ノ無能力者タルニハ非レ
當領政府施政ノ行届キシ地方程土著人ヲ
シテ商業上ニ齷齪スルノ勞ヲ避ケシメ白人
ノ僱傭人位ヲ無上ノ光榮トナスノ傾向ナキ
鼓腹樂天ノ民ヲシムルニ成功セリ前途ノ日
蘭會社ト土人トノ直接取引ノ如キ或ハ其
後ニ兼商ノ操縦アルヲ想像出来サルニ非
スト雖會社小生スラハヤ支店在勤當時一
日前記 *Dankbat Jalam* 會負ヨリ日本ト

直接商取引開始ノ希望ノ申込度ケタル
 事ヲ當時ハ未ダ同存閉存後日談ク事
 情不明ノ点アリ當領官憲亦固々疑惑ヲ
 避ケル爲全然之ヲ遠サケタル事アリ
 故ニ前記取引ノ如キハモ再商德備師
 ノ所爲ト憶測スルハ至當ナラス而テ今後此
 種ノ取引ノ漸次増加スルニ於テハ一面善良ナ
 ル再商ヲシテ彼等カボイコツト測ノ壓迫ニ對
 シ地方支那小賣店根底動搖ヲ口實ニ爲
 分ニテモソノ暴蜂ヲ避ケシムル事トナリ又事
 實ニ於テ今後邦商ト本島人トノ接近ハ最
 モ彼等ノ懸念スル所ナリサレバ今後此種
 取引ニ對シテハ當方トシテモ多ク注意ス

MT 3.3.8.5 6032

以テ相當ノ考慮ヲ拂ヒ居ル次第ナリ
 却テ當方ニ於テハ八月十五日以後到著ノ一
 立手形モ今日迄ノ處別ニ引渡拒絶等
 事ナク又期日到著ノ分ハ支々支拂ヲ度ケ
 居ル次第ナルカ手形到著數ハ漸次激減シ
 テ最近ニ及ヒテハ兼テ豫期ニタルカ如ク全
 然其後ヲ絶ツニ至レリ
 當領官憲ニ於テモ今後ノボイコツトハ莫ク
 貨前田ノ辰丸事件當時ニ於ケルソレトシ
 大分趣ヲ異ニシ陸惠ナル社會主義的色
 彩ヲ帯ヒ居ルモノト被認相爲ニ紛言ヲ
 講ニ居ル模様ナレトモ今日迄ノ一見ノ
 效果顯ハレ居ラス(警官ノ注意)

MT 3.3.8.5 6033

館出入人物ヲ監視スル等表面的取締リ
 ニシテ積極的ニ煽動者ノ居所搜索其他
 言論方面ノ監督取締ヲナシ居ルヤ不問ナリ
 事案ニ於テ傍觀無為ニ等シケレハ今後
 官憲ノカニヨリテ當方面ノ *Lawful* 解決
 ラ期待スルハ到底望ムヘカラサル事ニ屬ス
 八月ニ入り 注ニ正金銀行現金方主
 任ニ対シ煽動者ハ八月十五日以後断然
 辭職スルニ非レハ今後如何ナル危害身邊
 ニ及マモ計リ難シトノ意味ノ脅迫状ヲ送
 付ケ其後再三同一意味ノ脅迫状来リ当
 方ハ之ヲ其都度念古ノ手ヲ經テ官憲送
 リ届ケ相當保護方法ヲ採リ居レリ右飛

MT 3.3.8.5 6034

自状タルヤ馬来文ノタイプライトシタルモノニシテ
 何等署名等ノアルニ非ラス致スト戲見ニ類
 スルモノナレトモ再三ノ舞込ニ対シ為人等ハ大
 分神經ヲ悩マシ居ルハ氣ノ毒トスル處ナリ尤
 モ 示現金方主任ハ遊交人物大分確カ
 リシ居ルハ *報* 非常ニ護身用ピストルヲ携
 ヘ相當度胸ヲ握ヘ居ルモ出勤不在中家
 族ノ身邊ヲ顧慮シ居ル模様ニ付キ出勤
 時間ヲ可成切上ケ毎日午後四時前ニ帰宅セシ
 ムル様ナシ居レリ然ルニ正金銀行ニ於テハ九月
 一日ヨリ愈現金方主任ハ先以辭職(或ハ一
 時休業)スルニ至ルヲ以テ斯クテハ益々煽動者ヲ
 シテ増長サルノ恐アリ結局種々口實ノトニ

MT 3.3.8.5 6035



同行ヲ退クニ至レリ最近新聞紙ノ記載スル處ニヨレハ日本商社ニ就職セル金支那人ヨリ辭職セル目的ヲ以テ退政者保護基金募集集中ニテ目下其額七千盾ニ達シ今後益々増加ノ模様ナリ云々ト報セリ

八月十五日以後ハ臺灣銀行華商取引先ル十軒ノ預金ハ強ト出入ナク何レモ千盾以下ノ残高ヲ保函ニテ手形出入以外悉ト寄り付カサル有様ニテ内取引断絶セル者最近迄四十七口ニ達セリ目下ノ状況ニテ進マハ今後ホイコトノ毒手ハ漸次一般華商ニ對シ日本銀行ニ對スル取引断絶ヲ宣言セルムル迄ニ到ルノ時機アルヲ想像スル難キニア

六

ラサレカ如シサレハ此際充分之ニ對シ察戒ヲ怠ラサルモ何分堂々々々巨商連カ書生輩ノ脅迫解煽動ニ對シテ赤子ノ如ク無氣力ニシテ卑劣ナル服従ヲ命儀ナラサレ一人ノ之ニ對シテラツクモノキヤ如何セン否彼等トテモ恐スレモ無氣力者許リナルニハアラサレトモ所謂煽動者側ノ常套詭譎國辱、愛國、義憤ノ文字ニ眩惑サレ此際最大ノ苦痛ヲ忍ヒラモ排日債ヲ行フヲ以テ即チ愛國義勇ノ非モナレ今ヤ煽動者側ハ彼等カ現下ノ大勢ニ角セルヲ音債トレ益々アラユル手段ヲ盡シテ彼等ノ排日感情ヲ煽ルニ努メントスルヲ修

NY 3.3.8.5 6037

NY 3.3.8.5 6036



觀スルハ最年吾人ノ忍ラ能ハサル處ニシテ此カ
 外應策ニ對スル身見ヲ陳述スルコトセリ
 支那本國ニ於テハ排日債ノ打撃ハ時ニシテ
 己ヲ得セル出來事トシテ忍フヘキ理由アリトス
 ルモ遠ク隣リタル地國領土内ニ於ケル此種
 行動カ支那本國ニ於テ行ハレタル同様
 邦人ニ多大ノ打撃ヲ與フルハ果シテ如何ナル
 理由ニ基クモノナルヤ

右ニ對シ識者ハ直ニ次ヲ如何ニ華商ノ南
 洋方面ニ於ケル有力ナルモノナルヤヲ指摘セシ
 然リ貨ニ於テ最モ劣等ナル彼等モ數ト
 富ノ蓄積ノ總計ニ於テ現在何人モ其
 豪勢ナルコトヲ承認スルコトニ躊躇セサル

MP 3.3.8.5

6038

ヘシ然レトモ吾人ハ當領ニハ尚三千金萬ノ
 費スヘキ島民ノアルヲ忘ルヘカラス邦人ノ南
 洋ヲ論スルモノ稍モスレハ眼中華僑タルヲ
 知ラテ三千萬ノ額密ノ特後ニアルヲ觀過シ居
 ルハ果シテ如何曰ク彼等ニハ資本ナク商業
 上ノ智識ナシト然リ現状ニ於テハ遺域ナカラ
 是等島民ハ實ニ低能階級ニ屬スルモノヲ
 以テ其大部分ヲ占メ居ル有様ニシテ久敷ニ
 涉リ峻酷ナル征服者ノ手ニ於テ遺域ナク
 壓迫サレ劣等ナル移民者ノ侵蝕ト罷弄
 トシ甘受シテ差ノ不平ナキ迄ニ平和ノ民ト枯
 ニシタルコト是非ナキ次第ナリトス然レモ
 人ノ立場ヲ鑑ミルトキハ其目的ノ那邊ヲカ

MP 3.3.8.5 6039



ハ敢テ喋々ヲ學セシテ明カナリ吾人ハ一面此等
 先優權者トノ協調ハ之ヲトモモ彼等
 ノ棹尾ニ附スルハ未タレモ只管從來ノ如ク彼
 等ノ勢力ニ阿波シ殊ニ兼備關係ニ於テハ
 徹頭徹尾兼商シテ邦高ナシト迄ニ自ラ
 卑トスルノ要何處ニカアル最近邦商中一
 部部ニ於テ試ミタル對土人直接取引カ現
 ニ相當ノ成績ヲ擧ケツ、繼續サレ居ルカ
 如キハ今後効果果カ豫期ニ副フヤ否ヤハ別
 問題トシテ免ニ角邦人ノ對南洋取引ニ
 一清新味ヲ賤彩セルモノト云フヘシ事聊カ
 余事ニ涉ルト雖モ、壹銀小哇迄ハ從
 業ニ依協力品管邦人引ニ主裁ヲ實行

MT 3.3.8.5

6040

ニ来リ極力彼等ノ商權擴張ヲ指導シ努メ
 タル結果現在ニ於テハ各階級ニ應シ相當ノ
 發展ヲ來シタルハ邦家ノタメ慶スヘキ次第
 ナリトス然レトモ之ハ金融機關ノミ獨リ決
 シテヨクスヘキ事ニ非スレテ常ニ卓絶セル實
 業家ノ努力ト海運業者トノ三協調ヲ必
 要トスルヤ勿論ナリ且曩ニ南洋郵船、大阪
 商船、日本郵船、他哇航路開如ニ考リ
 吾人ハ極力之カ代理者ヲ邦人ノ手中ニ置ク
 コトヲ勸メタルモ各社共揃フテ之レヲ外人ノ手ニ
 委ネラ得クタルカ如何ナル理由ニ基ク
 モノナリヤ詳ニセスト雖比今尚吾人ノ遺憾トス
 ル處ナリ

MT 3.3.8.5

6041

却説今や當國地ノボイユツトノ過中ニアリテ
 悠々島民トノ接觸ヲ説キ今後ノ提携ヲ
 企圖セントスルカ如キ所謂盜ヲ見テ繩ヲ
 ホムルノ類或ハ之ヲ次ヲ机ノ空論ノ甚シキ
 モトトナスモノアランモ吾人ノ見解ヲ以テスレハ
 殊レテ然ラス吾人ハ現状ヲ考察シ尚才ニ
 第三ノ山東問題ニ頭始ヲ覺悟ヒサレハカラス
 果シテ然ラハ今後ニ於ケル日支親善ノ空カ名
 シモ我朝野識者ノ思惟セルカ如ク單ニ兩者
 經濟上ノ連結金錢上ノ利益統合ニ於テノ
 ミ維持セラルヘキモノニアラス
 支那人ヲ日シテ單ニ利ヲ次ヲ誘フニ容易ナル
 國民ト解スルコトノ當ヲ欠キシニハ今日既ニ

MT 3.3.8.5 6042

幾多ノ實例之レヲ證明セリ

近時我南洋貿易力相當ノ發展ヲナシタル
 ハ主トシテ時運ノ然ラシメタルヤ論ニシト雖モ
 一面貿易業者自ラノ發展ニ起因スルモ亦
 少カラス然リト雖モ未タ其根底ニ於テ少シモ
 吾人ニ安心ヲ許フルモノナキハ如何是我南洋
 貿易業者カ口ニ華商トノ提携ヲ稱ヘナカ
 ラ事案ニ於テハ徹頭徹尾追随主義御
 願主義ヲ採リ彼等ノ暴恣ヲ放任セラ願ミ
 サリシ罪ニ歸セサルヘカラスサレハ今後我南
 洋貿易業者ノ採ルヘキ方針ハ陽ニ華
 商ト提携シ陰ニ彼等ヲ牽制シ一面彼等
 ノ競争者タルノ覺悟ヲ以テ猛進スルコトニ

MT 3.3.8.5 6043

アリ斯ラコソ始テ完全ナル日支提携ヲノ
定ラテ其年クルコトヲ得ルモノナリト信ス然ラハ
如何ニテテ牽制シ如何ニテテ競争者タルコト
ヲ得ヘキカ或ハ之ヲ以テ容易ニ首肯シ難キ
實行不可能論トナスモノキアラレモ吾人ノ所
見ヲ以テスレバ即チ

○邦商ノ瓜哇内地開港
邦商中瓜哇内地ニ開港小規模ノ小賣ヲ行
ヒ稍々小金ヲ貯蓄スルモノアリシカ所定リノ如ク
都會ニ出テ卸商ヲラントシ卸商ニ非サレハ商
人ニ非サレハ如キ謬見ヲ有スルモノ甚カラス而
モ不充分ノ資金ヲ以テ卸業ヲ営ムノ結果ハ
何レモ資金固定ニ堪ヘ不得シテ手形不渡

MP 3.3.8.5 6044

積掛金回収難ヲ稱ヘ引キテハ銀行援助ニ
怨嗟ノ聲ヲ放ツ等ノ例ニ甚クテハ折角
ノ邦商ト直接接觸スルニ人トノ接觸機
會ヲ以テ毎々減セシムルノミナラス其結果ハ少
シモ利スル處ナキヲ以テ近來壹銀等ハ極力
邦商ノ地方小賣店設置増設ヲシ今後
此方面ニ對スル直接間接ノ相當援助ヲ
施スルニ決シテ急ナラサル旨ハ度々言明セシ
處ナリ

○邦商ノ瓜哇内地開港ノ境益
事情ノ通セサル瓜哇内地小都市ニ於ケル邦
商ノ開港ヲ非常ニ困難ナルカノ如ク豫想
スルハ大ナル謬謬ニシテ新規ヲ好ム地方ハ

MP 3.3.8.5 6045

商人等ノ好弄心ハ邦商ノ開拓ニハ最も好
鄰邦ニシテ著望ナル地方邦商カ常ニ支那
人等ノ同業者之比レテ土人間ノ氣受ノ好キ
コトト何レモ相當ノ成績ヲ擧ケ居ルコトハ邦
人ノ凡々内地割込ニシテ決シテ難事ナラサルコト
ヲ證明スレリ

○地方邦人小賣商店トノ聯連

經日賣藥行商時代ニ於ケル地方邦商ト今
日地方ニ開業セル邦人小賣商トハ決シテ同日
ニ論スヘキモノニアラサルコトハ今日一視ニ認メ居
ルコトナルカ尙未タ之等小賣商ト卸商ノ聯連
ハ満足出来難キ点多シ之レ歸スル處卸
商側ニ稍々モスレハ地方小賣商ヲ目シテ未タ

MT 3.3.8.5 6046

論スルニ足ラスト卑下スル氣味アルト又一方中賣
商店ニ於テモ現状ニ安シク何等積極的發
展ノ方法ヲ講セサル事否講スルモ能ハサル
コトト自ラ諦メ居リ相方ニ大ナル溝渠ヲ設
ケ居ルニアラサルナキカ壹銀翁ニ見ル所アリ最
近專ラ試驗的ニ小地方小賣商カ振出し
タル約束手形(為地卸商)仕入レタル賣掛
代金(對スル)ヲ引キ受ケ取立ヲナスニ期日死
ント相遠ナク仕掛ハレ居リ遠方ノ分ハ態々
郵便電信爲替ニテ掛込等其成績豫
想外ニ良好ナルヲ認メタリ最近當方面ノ有
力ナル邦人卸商側モ之近ノ如ク只管支那
商ノ勢力ニシテ依ラントセシ事ノ弱點ト非ラ

MT 3.3.8.5 6047

培り一面已ムヲ得サルニ出タルニセヨ免ニ角自
 ラ進シテ地方小賣商ヲ列シテ利用セント
 スニ至リタルハ最モ獲スヘキ傾向ナリトス加
 之近時卸商中ニハ自居亦負ノ獨立地
 方南産ヲ経通シ或ハ店負自ラ之ヲ企
 圖スル者アル等漸次邦人ノ發展振リカ
 徒来ノ依頼主義ヨリ南振主義ニ遷ラン
 トスルノ傾向ヲ呈スルニ至リタルハ吾人年来ノ
 主張ノ一部ガヲ實現シタル次第ニテ最モ
 喜ハシキ現象ナリトス而シテ實行ハ此ノ過程
 ニ於テ極力時勢ニ順應シタル後援ヲ與ヘ
 誘助指導以テ徹底的南洋發展策ニ
 貢獻スル處アラントス

MT 3.3.8.5 6048

其他前述ノ *Wilhelm Godefrum* トノ聯絡
 方法ニ関シ先般三井物産社宅ニ於テ邦
 人有力者人會合シ杉本總領事代理モ
 出席ノ上種々協議ヲ重々略ル具體的
 進行方法等モ纏ラントセシモ未タ本件ハ
 幾多考慮ヲ要スルモアリ愈々進行ト
 ナラハ我朝野ノ或種ノ了解ヲ得置クモ
 要モアリ差者ノ階段トシ我南洋協會
 支部ノ設置ヲ同會幹部ニ對シ
 申出スルコト迄ノ進ニ止メ置キテ
 尚本月如ク各地在任邦人大中小各會所
 主任一堂ニ會合シ對ボイコット策並ニ各
 所ボイコットノ為メ蒙リタル打撃ノ程度ヲ

MT 3.3.8.5 6049



順次ニ發表セシメタル結果ハ以外ニモ少數
 小賣側ヲ除キテハ一般ニホイコツトノ為メ邦
 債拂込ヲ来シ為メニ在庫品價格自然
 的騰貴ト而シテ賣捌口ハ免ニ角アラ
 ブ商、孟買商、地方小賣邦商ノ活動
 其他土人新商ニ対スル試驗的取引等ニ
 ヲ相當ノ活路開ケ寮口邦商各個ニ取
 リテハ一體ニ於テ及テ好影響ヲ蒙リ居
 ルモノト認ムルコトヲ得タリ

十三

MT 3.3.8.5 6050

發送先

臺灣軍參謀長 臺灣駐在軍軍官 參謀次長
 海軍々令部次長 外務次官 內務次官
 法制局長官 拓殖局長官 北京公使
 東少將 坂西少將 立花軍司令官
 守都宮軍司令官 関東總務局長
 青島民政長官 朝鮮政務總監 朝鮮警務局長
 内閣書記官長 中川馬司令官 吉田第一遣外艦隊司令官
 舟越第二遣外艦隊司令官 八角北京公使館付武官

MT 3.3.8.5

6051

750612

大正九年一月十二日

朝鮮銀行

石井光雄

外務省

政務局長 芳澤謙吉 殿

一、福州事件ニ關聯セル排貨運動ニ關スル件

拜啓首題ノ件ニ關シ弊行吉林支店ヨリ別紙寫ノ通り報告有之候ニ付御
 承引被成下度此段御移牒迄得貴意候也

MT 3.3.8.5

6052

3-0652

0023

750613

下吉林ノ事情ハ日貨ヲ排斥スレハ四民生活ノ危キニ陥ルヘキヲ詳説シ其請ニ難應旨ヲ答ヘタル處學生等ハ重ネテ來訪スヘキヲ以テ當地一般商人ニ諮リ置カレン事ヲ希望ストテ引取り其後學生等ハ來訪セストノ事ニ有之候商總會ニ於テハ吉林現下ノ狀態ハ若シ日貨ヲ排斥スル事トナレハ各商人ハ自ラ其資産ヲ消滅セシムルモノニシテ商人ノ資産ハ即チ日貨ナレハ到底之レカ煽動ヲ迫ニ乗ルモノニアラスト申居候要スルニ昨今甚間ニ傳ヘラル、モノハ單ニ風評臆説ニ過キササルモノト被存候猶充分注意ハ可然候得共不取敢御報告申上候也

MT 3.3.8.5

6054

營總第 四號

大正八年十二月廿七日

吉林支店長

後 藤 登 丸

副總裁 嘉 納 徳 三 郎 殿

一 福洲事件ニ關連セル排貨運動

本件ニツキテハ其ノ後種々排貨ユツサ風説ノ傳ヘラレ之レカ爲メ多少ノ手持ノ日貨ヲ手離シタルモノモアルヤニ聞キ或ハ一月一日ヲ期シ一齊ニ排貨運動ヲ開始スヘシト傳ヘ當地商務會ニ於テモ加方ト協議シツツアリ等ノ事耳ニ致候ニツキ當地商總會其他二三ノモノニツキ取調候處實ハ當地師範學校生徒代表數名商總會ニ來リ排貨ノ運動ニツキ商人側ノ質問ヲ求メタルモ商總會ニ於テハ其不心得ヲ論シ現

MT 3.3.8.5

6053

別紙添付

642/19

受01094

附屬書 附

大正九年一月十日

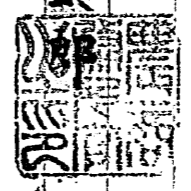
農商務省 第一課

別紙添付

商第一七六號

大正九年一月十日

農商務次官 天孫勝太



外務次官 植原正直 殿

支那ニ於テ日領排外運動ノ本邦對支
貿易ニ及セシ影響ニ関スル別冊調査書
御参考トシ送付修案ノ為ニ先
配慮ヲ致シ此致得貴意俾也

大正九年七月三日 記録第二部接受

農商務省

MT 3.3.8.5 6055

3-0652

0025

750614

大正八年十二月

支那ニ於ケル日貨排斥運動ノ本邦
対支貿易ニ及ホセル影響

臨時産業調査局第四部第一課調

MP 3.3.8.5 6056

3-0652

0026

750615

支那ニ於ケル日貨排斥運動ノ本邦對支貿易ニ及
ホセル影響
目次

参考

- 一 支那ニ於ケル日貨抵制運動ノ影響ニ關スル各地
商業會議所回答(要領)
- 二 上海ニ於ケル日貨排斥ノ現状及趨勢ニ關スル場
託賣物并德三報告(要領)
- 三 排貨再燃ノ海産物ノ影響ニ關スル在上海元突
業練習生若林忠雄報告
- 四 上海港ニ於ケル綿製品輸入及引取數量一覽表
- 五 本年^{自五月}_{至九月}對支輸出貿易一覽表
- 六 本年^{自五月}_{至九月}對支輸入貿易一覽表

MT 3.3.8.5 6058

MT 3.3.8.5 6057

3-0652

0027

支那ニ於ケル日貨排斥運動ノ
本邦對支貿易ニ及ホセル影響

支那ニ於ケル日貨排斥運動ノ本邦對支貿易ニ對スル影響ニ関シ之ヲ大藏省發表貿易統計ニ徴スルニ本年一月以降十一月ニ至ル本邦對支輸出額ハ三億八千五百萬圓ニシテ前年同期間ノ三億七百萬圓ニ比シ七千八百萬圓ヲ増加シ又輸入額ハ二億六千八百萬圓ニシテ是亦前年ノ二億二千三百萬圓ニ比シ四千五百萬圓ノ増加ヲ示シ一見何等排貨ノ影響ノ見ルヘキモノナキカ如シ然レトモ深ク其ノ内容ニ就テ考究スルニ一月以降五月マテノ貿易順調ナリトシテ物價昂騰ノ結果數量ニ於テハ

MT 3.3.8.5 6059

可成リノ減少ヲ示セルモ價額ノ上ニ於テハ減少セサルノミナラス反テ増加ヲ示セル品目アルコト等ノ事實アリ加之一度輸出セラレタル貨物ニシテ排貨運動ノ終熄ヲ待タムカ爲倉庫中ニ貯藏セラル、モ、アリ又再々内地ニ進輸入セラレタルモノ夥カラス
度ニ滿洲方面ニ於テハ本邦人ノ勢力普及セルト支那官憲ノ好意的取締宜シキヲ得タルトニ因リ該地方ニ於ケル學生ノ宣傳ヲ無効ナラシム遂ニ殆ト排貨運動ノ実効ヲ現ハサ、ランムルヲ得タルノミナラス同地方ニ於ケル企業熱ノ勃興ハ物資ノ需要ヲ激増セシムルニ至レリ
從テ支那本部ニ於ケル排貨ノ影響ハ滿洲方面ノ好況ニ依リテ緩和セラレ貿易總額ノ上ニ於テ顕著ナシ

MT 3.3.8.5 6060



750617

結果ヲ示サ、リシニ過キサルナリ
 海外派遣官、実業練習生等ノ報告ニ見ムカ、本邦對支買
 易ハ排貨運動開始以後著シク不振ノ狀況ヲ呈シ之カ為
 ニ對支貿易商、製造業者等ノ憂リタル打撃甚少ナラス
 殊ニ在支本邦商人ノ如キハ其ノ被害ニ遭ヒテ殆ト營
 業中止ハ窮狀ニ陥レル者尠ルカ如ク、以テ其ノ影響ノ大
 ナレモ、アルヲ察スヘシク、單ニ貿易價額ニ於ケル僅
 ノ増加ノ現象ノミテ見テ影響少キモノトシ、樂觀ヲ容スヘ
 キニアラサルナリ

6062

MT 3.3.8.5

6061

3-0652

0029

参考

支那に於ける日貨抵制運動の影響
關する各地商會議所回答(要領)

本編の支那に於ける日貨抵制運動の影響は、内レ商務局長の發せし照會に對する名古屋、京都、横浜、神戸、長崎、大阪各商會議所の回答中より其ノ要領ヲ摘録シタルモノナリ

第一名古屋商會議所回答

(又正八年十月廿四日附)

本市對支貿易は近年頗る旺盛ヲ著クルニ至リ最近年額輸出六百百万圓、輸入百五十万圓ニ上レルが、本市貿易業者

ハ多ク間接取引に依ルヲ以テ、亦外抵制ノ直接影響ハレ
不見ルニ至ルモ、其ノ多ク及スル分ニテ、名古屋港に於ける
支那向重要輸出入品、抵制運動發當月以降八月ニ至
ル貿易額、就テ觀ルニ下ノ如シ

二、輸出に於テ綿織物以下十八品種、就テ本年五、六、七、八ノ四
ヶ月ノ前年同月ト對照スレバ、各月減退ヲ示レ且ツ逐月漸
減ノ傾向ヲ有シ、同期間累計に於テ前年ノ百七十八萬
六千圓ニ對比シ三十四萬一千圓ヲ減少セリ而シテ増加
ノ趨勢ヲ有セルハ僅ニ綿織物(編木綿類等)、白木綿、色木綿、肌衣、手製
著ノ數品種ニ止リ其他ハ何レモ減少セリ。要之影響ノ顯
著ナルハ綿布、陶磁器、時款等ナリ。

三、輸入に於テハ稻米以下十九品種、就テ之ヲ觀ルニ前年ノ

MT 3.3.8.5 6063

MT 3.3.8.5 6062

750619

六十五萬五千円、比前年百七十三萬二千円増加し唯之
主要品タル豆類は秋ノ前年ノ二十五萬二千円ニ對比シ十
二萬六千円ノ減少アリタルニ過クズレテ一般ニ大打撃ヲ
豫想シタルニ拘ラス當業者ハ蒙レル惡影響ハハテ特許不
へ、也ハナシ

第二 京都商會事務所回答

(大正八年十月二十四日附)

支那、秋ナル日貨抵制ノ本市貿易界ニ及ボセル影響多大ニ
シテ只其種類ハ少數ナルニ止ル本市産業界ハ比較的輕微ノ
損害ヲ蒙ルタルニ過クザル石炭、セメント、織物、ホクリン
綿織子ノ製造業者ノ如クハ支那向取引全ク杜絶セル状態
ニテ苦痛甚ダシキモノナリ

第三 神戸商會事務所回答

(大正八年十一月二十二日附)

一、影響ノ大ナルモノ
綿織布及綿製品
本品ニ對スル抵制運動ハ七八月ノ兩月最モ激烈ニシテ
殊ニ上海地方甚レク本年五月以降十月迄ノ綿織布及
綿製品タルノ當港對支輸出額ハ千八百三萬四千円ニシテ
昨年同期間ニ比シ五十一萬六千円ハ減退スルニ、香港新
嘉坡ニ於テモ大同小異ノ運動行ハレ共ノ影響ヲ蒙リタリ
海産物

MT 3.3.8.5 6065

MT 3.3.8.5 6064

3-0652

0031

750620

本品ニ對スル抵制運動ノ最モ甚レタリシハ六七月頃ニシテ上
海ニハ種々ハ厄ニ遭ヒタリシヲ前記期間ニ於ケル對支輸
出額ハ十六万五千円ニシテ昨年同月比シテ六万四千円ノ減退ヲ示セリ

砂糖
本品ノ前記期間ニ於ケル對支輸出額ハ約八百万斤ニ過ラズ之
ノ前年同期間ニ對シテハ千六百八十斤ノ減少ヲ示シ
タリ抵制運動ノ最モ甚レタリシハ上海ナリ

昆布
本品ハ他ノ産海産物ト同様排貨ノ厄ニ過シ前記期間ニ
於ケル對支輸出額ハ三十三万三千円ニシテ昨年同月比シテ
五万二千円ノ減少セリ

洋傘
本品モ亦昨年ニ比シテ五万三千円ヲ減少シ七十二万六千
円ノ對支輸出額ヲ示セリ

ニ影響ノ大ナラサルモノ

燐寸
本品ノ支那輸入高ハ高標ヲ張替ヘ他國製品ノ如ク裝ヒ輸
入ヲ固クタル等ニヨリ影響大ナラス

洋紙
本品ハ歐洲戰以來對支輸出ハ益々増加ノ趨勢ニアリテ日
貨抵制運動ノ影響ハ他品ト共ニ多少免レ難シト雖モ其程
度大ナラス本年五月以降十月迄ノ對支輸出額ハ前年ニ
比シ抑テ増加ヲ示セリ

錯酸

MT 3.3.8.5 6067

MT 3.3.8.5 6066

750621

本品ハ蕨製製造原料トシテ新嘉坡方面ニ輸出ナル、之ノ
ナルカ秋地方ニ於テハ何等排貨ノ影響ヲ蒙ルコトナリ

第四、横濱商業會議所回答要領

(大正八年十一月二十四日附)

日貨抵制運動開始以來當市對支貿易業者ノ共ニラレタ
ル影響頗ル多ク六月ニ於テハ強クト休業ノ状態トナリ市内
ノ肉沈滞ニ沈滞ニ停セリ八月最ニ極度ニ達シ當業者ハ悉
ク苦境ニ陥リタリ之ヲ海産物ニ類スルニ五月末日五割
ノ荷減、六月末日ハ割強減、七月末日ハ割六分減、損害金
四万円、未收賣掛金參拾五万円ニ上レリ

MT 3.3.8.5 6068

第五、長崎商業會議所回答

(大正八年十一月二十六日附)

一、長崎港對支貿易ト日貨排斥運動ノ影響一般
高港ニ於ケル外國貿易ハ支那ヲ以テ生命トスルモノニシテ
其消長ハ一ニ支那ノ一舉一動ニ左右セラルルノ状態ニアル
ヲ以テ遠回ノ排日運動ニ依リ外國貿易上蒙リタル損害甚
大ナルニノリ本年四月末前長崎港對支貿易額ハ三
百八十万二千円ニシテ對外貿易總額ノ約五分ノ一ヲ占ムルニ
テ前年同期ニ比較スレハ百三十一万六千ヲ増加セリ然ルニ
本年五月末支那各地ニ於ケル「ボイコット」ニ遭ヒ俄然不景氣ハ
對支貿易上ニ襲來シ六七月ノ兩月ハ不振ノ状況繼續シ
八月ニ至リ急轉直下共極ニ陥リタリ即チ六月ニ於テ

MT 3.3.8.5 6069

輸出ハ前年ノ二分の一以上ヲ減シ七月ハ約二分の一八月ハ一層甚シク約四分の一に過ス九月七依然不振ニシテ前年ノ四分の一以上ヲ減セリ之ニ及ビ輸入ハ總額ニ於テハ増加セルモ之ヲ地方別ヨリ見レハ関東州ヲ除クノ外何レモ減少ヲ示セリ

二、支那各地方別ヨリ見タル影響

一、北支那支那 六、七、八、九月累計對北支那輸出類ハ前年同期ニ比レシ削減、輸入ハ約一割減ナリ

二、中支那支那 青港對支貿易上最重要視セラル、地方ニシテ前記期間ニ於テ輸出三十八万四千円ニシテ前年ノ約半減、輸入ハ五十七万五千円ニシテ前年ノ四割減ナリ

三、南支那支那 輸出ハ本年六、八、九月ニ於テ前年同様皆無ニシテ七月ハ數千円ニ止ラズ輸入ハ右期間ニ於テ前年ノ三割ヲ減セリ

四、関東州 輸出ハ前記期間ニ於テ前年ノ八割減、輸入ハ二十三倍ヲ増加セリ

五、香港 前記期間ニ於テ輸出ハ前年ノ七割減、輸入ハ四割五分減ナリ

三、長崎港對支貿易重要輸出品ヨリ見タル日貨排斥運動ノ影響

一、輸出、海産物、當港對支輸出品中重要ナル地位ヲ占ムルモノニシテ本年九月末累計計百九万六千円ニシテ前年同期ニ比レシ十二万六千円(一割三分)ヲ減セリ
二、其他ノ主ナル輸出品

MT 3.3.8.5 6071

MT 3.3.8.5 6070

支那向トレテ主要ナルハ東洋紙、紙、葦、石炭等ニシテ何
レモ其蒙レル影響鮮カラズ然中東洋紙ニ対スル影響
殊ニラス

四、結論

日貨排斥ノ對支貿易上ニ及ホセシ影響ハ七、八月ノ西月甚
シク地方別トシテハ香港、中部支那、南部支那、関東州、北
部支那ノ順序ナリ輸出減ニ對シテ輸入増加ハ自然ノ現象ナ
レトモ或輸出品外排斥運動ハ結果支那人ノ手ヨリ再ハ遠東
ニシテラトル我邦ニ於ケル肥料、鹽、紙等ノ需要増加ニシテハ
原因ニシテラ

第六、大阪商會紙所回答

輸入貿易ノ以何等ノ影響ヲ被ルハ輸出貿易ニ存テハ全製品
ニ於テ均齊ニシテ、多ク原料被色紙濃度ナルニ從ヒ漸次影響薄
クナル他然タル原料ニ至リテハ寧ロ輸出増加スルノ傾向アリ
輸出重要品ニ存本年六月以降ニ於ケル影響ノ程度ヲ記セハ
左ノ如シ

品名	昨年同月ニ比減額割合
賣炭	七割
硝子鏡	八割
靴	九割
洋傘	六割
陶磁器	六割

(大正八年十一月二十六日附)

MT 3.3.8.5 6073

MT 3.3.8.5 6072



750624

石 鮫	七割
帽子	二割
扇子及團扇	二割
綿ノリヤス肌衣	五割
絹織物	四割
綿織物	二割
綿織物	二割
綿織物	二割

第七 下関商會議所回答

(大正八年十二月十九日附)

下関門司両市ニ於ケル支那ノ日貨排斥ノ影響ハ水産物ニ於

テ著シク之レテ両港ノ貿易状態ニ見ルニ本年一月ヨリ十月
ニ至ル間輸出セラル塩乾魚ハ六百八拾八万七千七百七拾斤價
額ハ拾米六万六千二百七拾七円ニシテ之レテ前年ノ同期間
ニ比スレハ数量ニ於テ四割四分全額ニ於テ二割四分強ノ
減退ヲ示セリ

右ハ両港ノ直接輸出上ヨリ見タル影響ナルモ本邦各業
者ノ取扱ニ係リ神戶台湾ニ於ケル商人ノ手ヲ經由スル輸
出ニ及ホセシ影響ハ更ニ多大ノ額ニ上ルヘキモ之ヲ數字
ニ現ハスハ至難ナリ

MT 3.3.8.5 6075

MT 3.3.8.5 6074

上海ニ於ケル日貨排斥ノ現状及
趨勢ニ関スル囑託員報告(要領)

(大正八年八月二十五日附)

(一) 排日運動ノ經過概況
 一時排日風潮ノ中心地タルノ觀ヲ呈セル上海ニ於ケル騷擾ハ
 五月七日ノ國民大會ニ依テ醞釀セラレ學生聯合會、各種團體
 ノ活動ニ依リ運動ハ次第ニ具體的トナリ遂ニ全市ノ大小商店
 總同盟罷市ヲ行ヒ形勢重大ナルニ及ヒシヲ以テ支那官憲及租
 界工部局ハ之カ取締ヲ嚴ニセント四圍ノ事情モ亦永ク彼等ノ
 跋扈ヲ許サントニ依リ排日運動モ七月下旬頃ヨリハ遂ニ凋落期
 ニ入レリ

(二) 排日團體
 当地ニ於ケル排日運動ハ學生團ノ運動ニ端ヲ榮シ其奮動力ハ
 北方派内訌ノ結果政客團ノ暗中飛躍ヲナシタルニアルハ疑フノ
 餘地ナク又各種実業團體ノ日貨排斥実行決議、中外各新聞紙ノ記
 事、英米人獄ニ米人ノ周到ナル煽動ノ事端ヲ擴大センメタルハ
 掩フヘカラス

MT 3.3.8.5 6076

(三) 排日手段
 今更ニ排日手段ハ頗ル周到ヲ極メ行動稍ニ秩序的ニシテ大會ノ
 決議発表、示威運動、傳單ノ撒布ニ依リ宣傳ヲナシ學生及無賴漢
 ノ戸別訪問ニ依リ実行ヲ強制セリ

(四) 日支官憲並ニ各商業會議所ノ採リタル處置
 我總領事官ハ排日運動發生以來嚴重取締方ヲ支那官憲ニ對シ

MT 3.3.8.5 6077

要求シ之ニ対シ支那官憲ハ当初激温的所止策ヲ採リシカ遂ニ強壓手段ニ出テタルヲ以テ秩序ヲ維持スルヲ得タリ又我商業會議所ハ表面交渉ヲ總領事ニ依頼シ裡面支那人組合ニ向テ忠告ヲ與ラシコトヲ怠ラザリキ然レトモ支那總商會ハ學生團ノ脅迫ヲ受ケ遂ニ職業ニ賛成セリ

(五) 排日運動ノ邦人関係事業ニ及ボセル影響

上海ニ於ケル邦人経営工業ノ主ナルモノ中綿糸紡績業ハ甚カラサル種者ヲ蒙リタリ我輸入商品ハ徹底的打撃ヲ受ケ綿糸布砂糖燐寸其他ノ雜貨、賣出、機械、巻煙草等ニ於テ甚シ然レトモ我國ヘノ輸出品ニ對シテハ支那商モ大ニ躊躇シ其影響大ナラサレトモ唯面粉ノ打撃ヲ蒙リタリ又我金融機關並ニ海運業ニ及ボシタル影響モ大ナルモノアリ

(六) 排日運動ノ支那商人及物價ニ及ボシタル影響

支那商人ハ外界ノ脅迫ニ遇ヒ止ムナリ排日ノ態度ヲ探リタルニ打算上到底忍ビヤル所ナリテ以テ日貨抵制主義者ニ對シテ怨嗟ノ声ヲ放ツ者多シ又日貨排斥ハ生活資料ノ缺乏ヲ来シ延テ物價ハ騰貴シ日貨抵制論者ノ無謀ヲ責ムル者頻出スルニ至レリ日貨排斥ト支那産業ノ勃興ト莫大侵蝕ノ關係

(七) 日貨排斥ノ國貨振興ノ高調セラルルニ乘リ支那商人ノ自巳ノ為メニ之ヲ利用シ營利會社ノ新ニ日論マレタルモノ數箇アリト云モ真ニ國貨維持ヲ企圖スル者ナシ

日貨排斥ヲ煽動セル英人ハ商機措クヘカラストナシ英米品ノ賣込ニ勉メツ、アリ今在本邦品ノ販路上警戒スヘキ商品ハ綿布、紙、砂糖、塗料、機械油、巻煙草、莫大小生地及製局等ナリ

MT 3.3.8.5 6079

MT 3.3.8.5 6078

云排貨用燃ノ海産物ノ影響ニ関スル
在上海実業練習生若林忠雄報告

(大正八年十二月六日附)

五月以来ノ排貨問題ハ前数次報告セリ如リ漸次終熄ノ形ニテ
貝柱海參塩鱈等モ希々賣行クニ至リタルカ獨々福州事件ノ為
メニ又復燃スルニ至レリ
去ルニ日學生ノ大會ハ支那城内ニ開カレ未會スルモノ七十餘
校ニ方数千ト稱セラル種々日本排存ノ決議ヲナシタルカ示威大
行列ヲナシ沿道ノ日本商店取引者ヲ襲ヒ看板ヲ毀チ窓ガラスヲ破リ
見当リタル日本品ヲ擄奪シテ之ヲ西門外ニ燒棄セルカ錫三徳モ坎
日燒棄セラレタリ
海産物ノ痛ク打撃ヲ受テ支那街ヨリ租界ニ免ルモノアリ轉

定スルアリ昨ニ三日全然休業ノ止ナキニ至レリ 城内ニ於テハ塩
鱈ハ取り棄テラレ租界ヨリ積積ニテ持テ込マレタルモノハ學生
團ノ為メニ陸揚出来サル有様ニテ全ク慘澹タル有様ナリ
海參貝柱ハ約一ヶ月前ニ比シ三四割ノ下落ニシテ

海參	最高三十五六粒	百六十二兩	目下百三十五兩
貝柱	小粒上	八十兩	五十五兩
''	事件前	七十兩	五十五兩
塩鱈	''	四兩八匁	四兩
''	最高	五兩八匁	四兩

塩鱈ハ最初好賣行キナリシモ嘉興及ヒ杭州ニテ學生ノ為メ妨
害セラレ漸次ニ目下ノ四兩ニ下落セリ全ク排貨ノ影響ナリト
云フヘシ

MT 3.3.8.5 6081

MT 3.3.8.5 6080

今回ノ排貨ト先回ト比較スルニ著シク相違スル矣ハ 先回ニ
 於テハ學生商人共鳴シテ一致的ニ出テタルモノナリト非ス 少
 クモ學生ニ同情シ又ハ面目上自発的ニ排貨ニ加盟シタルモノアリ
 然ルニ今回ハ永キ排貨ノ為メ商人ハ困リ被キタル結果ニシテ自
 己ノ口ヲ糊スル能ハサルヲ以テ學生ノ勸告ニ従ハス排貨ニ加
 入セサル為メ學生ノ暴行ヲ受ケタルモノナリ 即商人ハ己ニ
 覺醒シタルモ學生ノ妨害ノ為メニ取引ヲ阻害セラシムルモノニシテ
 實ニ遺憾ヲ感ナリト云フヘシ 我官辺ニ於テハ只隱忍自重ヲ説
 クハミカハルモ果シテ何時ニナリ終熄ハ豫期ハ得ヘキヤ商人又ハ露
 要者ハ覺醒スルモ學生ハ必ス覺醒ムトナレバキノミナラス彼等ハ其
 為メ金錢ヲ得ルルハ一羊六ノ彼等ニシテ大人ヲ凌リテ政務ニ
 容喙シ官憲ヲ威壓スルヲ得ルカ如キ現状ニ於テハ豈其上一快心
 事アリランヤ 故ニ余ノ觀ルニ是ニテハ學生ハ遂ニ之ヲ中止スル事ナ
 カルヘシ 之ヲ中止セサルハ永ク日支ノ貿易ハ阻害セラレ遂ニ萎
 微振ハサルヲ至ランテ恐ルヘキナリ 只之ヲ中止セシムルハ他ハ以テ
 壓テ以下之ニ加フルノミ 湖共督軍ノ如ク學生ノ跋扈ヲサシモ過藉
 ヲス騷擾スルモノハ土匪ト認レルカ如キ、濟南馬良將軍カ妄動學
 生ヲ処罰セルカ如キ方法ヲ取レハ一日ニシテ忽チ學生ノ運動ヲ終熄
 セシムルヲ得ヘキモ江蘇、浙江ノ二督軍ノ如キハ學生ニ媚ニ更ニ手
 段ヲ盡サス學ニ一席ノ告ヲ為スニ止マリ巡查ノ如キ何等取締
 ス却テ之ヲ煽動スル如キ状態ナレハ排貨ノ終熄ハ甚タ容易ナラ
 ス 之ニ処スル道ハ我政府ヲ鞭撻シテ支那政府ニ騷擾ヲ加フル
 ヨリ外ナシ 只隱忍自重ニテハ百年河清ヲ待ラニ一級ノミ

MT 3.3.8.5 6083

MT 3.3.8.5 6082



品目	輸入数量(担)		受取数量(担)		在庫数量(担)	
	本年1月	前年同期比較増減	本年1月	前年同期比較増減	11月末日	前年11月末日比較増減
生糸	八三〇	四六〇(前四二〇)	八三〇	八八〇(前九二〇)	一〇九六	一三三三(前一三三九)
金	五五〇	三九〇(前三二〇)	三六〇	四三〇(前四二〇)	二一九	二一九
中	四四〇	六九〇(前五五〇)	三六〇	二九〇(前二八〇)	八〇六	三〇〇(前四六二)
天竺	三二九	二九〇(前二九〇)	二九〇	二九〇(前二九〇)	?	?
雲	三三三	三六八(前九八三)	六四六	六九四(前一九八)	六二六	六二六
寄	六〇三	三〇〇(前六九一)	五三三	五四七(前四八八)	三三三	三三三
布	六三三	四六〇(前二二〇)	二九〇	一六八〇(前二二〇)	六八五	六八五
上海品	六三三	四六〇(前二二〇)	二九〇	一六八〇(前二二〇)	六八五	六八五

MT 3.3.8.5

6085

MT 3.3.8.5

6084

◎説明

一、本表ハ上海税関日報ニ據リ上海港ニ於ケル主要綿製品ノ輸入、受取数量ヲ掲ケタルモノナリ
 二、本邦綿布ノ輸入数量ハ格別ノ減額ヲ見ストモ(担)シ、トリスヲ除ク)其ノ受取数量ハ概シテ減少シ在庫品数量ヲ増加セリ
 三、綿絲ニ於テハ日本品ハ輸入受取共減退ヲ示シ反之印度品ハ若シク増加セリヲ見ル

四、上海港ニ於ケル綿製品輸入及受取数量一覽表

750630

緋金巾	綿	フ	ラ	ネ	ル	色	布	綿	上	日	英	日	日	日	日	日	日	日	日	日
255.5	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0

MP 3.3.8.5 6087

緋金巾	綿	フ	ラ	ネ	ル	色	布	綿	上	日	英	日	日	日	日	日	日	日	日	日
255.5	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0
230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0	230.0

MP 3.3.8.5 6086

3-0652

0042

750631

煤油	煤	賣藥	洗濯石鹼	化粧石鹼	紙巻煙草
42,267	22,010	22,296	3,383	1,722	51
26,526	22,157	1,507	310	3	30
(+) 15,741	(+) 3,853	(+) 3,790	(-) 1,518	(-) 27	(-) 20
4,115	2,593	59	30	10	1
2,509	2,059	46	24	14	0
(+) 1,604	(+) 534	(+) 16	(-) 14	(-) 39	(-) 0
2,037	1,198	137	16	18	54
3,526	2,795	148	98	23	42
(+) 1,489	(-) 1,597	(+) 768	(-) 79	(-) 84	(+) 12

MT 3.3.8.5 6089

米	小麦	大麦	其他穀類	其他水産物	乳食及飼料	昆布及刺身	魚	海産物
1,255	5,566	518	142	305	404	5,056	17,302	1,064
790	6,440	1,196	487	2,646	996	17,302	1,064	382
(-) 2,246	(-) 1,074	(-) 678	(-) 345	(-) 2,341	(-) 592	(-) 2,251	(-) 682	(+) 682
141	753	22	32	452	64	1,064	29	382
158	1,148	13	1	12	29	382	382	382
(-) 17	(+) 395	(-) 10	(+) 31	(+) 440	(+) 35	(+) 682	(+) 682	(+) 682
1,373	4,577	100	64	381	106	1,368	589	1,368
782	5,745	74	13	69	48	589	479	589
(+) 591	(-) 1,168	(-) 26	(-) 51	(-) 33	(+) 58	(+) 779	(+) 779	(+) 779

MT 3.3.8.5 6088

五、本年自五月對支輸出額一覽表

3-0652

0043

750632

生金巾及 生上子	天竺布	其他、海物	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾
五、七、三、一	一、七、一、九、四	九、〇、五、三	三、六、六、九	一、七、一、一	三、一、四	四、一、一	五、八、六	二、二、〇	四、九、五
二、五、六、六、〇	五、六、六、五	三、七、五、二	四、七、〇	三、四、二	四、七、〇	七、六	八、七、五	二、六、五	五、三、六
(中) 三、〇、七、一	(中) 二、五、九	(中) 三、〇、九	(中) 五、三、四	(中) 一、七、一	(中) 一、五、六	(中) 三、五	(中) 二、八、九	(中) 四、五	(中) 四、一
一、三、八、八、二	四、〇、七、二	二、七、八	四、八、八、二	六、三	八、七	一、四	二、七、五	二、九	一、〇、七
八、八、三、三	六、二、九、一	一、八、六	三、五、九、七	六、四	九、〇	一、二	一、三、八	一、五	三、四
(中) 六、六、六	(中) 六、八、一	(中) 九、六、九	(中) 一、二、八、九	(中) 一	(中) 三	(中) 二	(中) 一、五、九	(中) 一、四	(中) 七、三
一、六、五、七、一	三、七、一、一	六、六、七、二	七、〇、七、二	五、二	七、四	三、四	五、三、一	六、二	一、八、二
七、五、四、七	一、七、七、四	一、〇、二、七	四、五、九、三	一、〇、二	一、五	三、七	四、九、七	四、八	一、二、四
(中) 四、八、三、四	(中) 一、九、三、三	(中) 二、六、四、五	(中) 二、四、七、七	(中) 六、〇	(中) 六、〇	(中) 三	(中) 三、四	(中) 一、四	(中) 六、八

MT 3.3.8.5 6091

綿製浴巾	綾木綿	色木綿	綿製浴巾	其他、海物	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾	綿製浴巾
二、四、四、一	二、九、九	三、八、七	三、八、七	三、二、四	三、八、七	三、八、七	三、八、七	三、八、七	三、八、七
一、五、六	二、二、一	四、〇、七	四、六、七	四、〇、七	四、六、七	四、〇、七	四、六、七	四、〇、七	四、六、七
(中) 八、八	(中) 二、七、八	(中) 八、三	(中) 七、九	(中) 八、三	(中) 七、九	(中) 八、三	(中) 七、九	(中) 八、三	(中) 七、九
六、四	一、〇、五	一、七、〇	一、三	一、七、〇	一、三	一、七、〇	一、三	一、七、〇	一、三
四、八	五、八	六、〇	五、〇	六、〇	五、〇	六、〇	五、〇	六、〇	五、〇
(中) 一、六	(中) 四、七	(中) 一、〇	(中) 七	(中) 一、〇	(中) 七	(中) 一、〇	(中) 七	(中) 一、〇	(中) 七
八、四	一、二、九	四、六、五	四、九	四、六、五	四、九	四、六、五	四、九	四、六、五	四、九
八、七	一、二、九	一、九、六	七、〇	一、九、六	七、〇	一、九、六	七、〇	一、九、六	七、〇
(中) 三	(中) 四	(中) 二、六、九	(中) 二、一、一	(中) 二、六、九	(中) 二、一、一	(中) 二、六、九	(中) 二、一、一	(中) 二、六、九	(中) 二、一、一

MT 3.3.8.5 6090

3-0652

0044

750633

道州計	掛符計及	鋼線	鋼(塊及錠)	其他ノ硝子 及同製品	硝子鏡	陶磁器
一八五	四二	一九八	四二七	六四〇	一六四	六二八
二八三	五九	二〇七	二五九	七九八	二九七	七〇五
(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
九八	一七	八	一五八	一五八	一五三	七五
三九	九	六	〇	六三	二三	一九七
六四	一三	〇	〇	二七	一三	九七
(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
二五	四	六	一一	三六	一〇	一〇〇
五一	一一	四二九	五六六	五〇〇	五二	四九二
九〇	一〇	三三六	四七七	二四七	一〇四	五四五
(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
三九	一	八九	一四〇	二〇六	五二	五四

MT 3.3.8.5 6093

石炭及コーク	其他ノ紙	東洋紙	連史紙	島ノ子紙	印刷用紙
四二九五	一三五三	二四	三九七	一五四	四七〇
四〇五五	一六九八	五〇	四六三	二一九	四六七
(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
二四	三四五	二六	六六	六五	六八五
八一	三九四	一七八	一三五	一四五	一八〇
六	二八二	八	六五	一五	四二
(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
八一	一一二	八	九八	一五八	一三八
五九六	七八三	一	四一三	二一六	六四二
三六	四四七	一	二五九	一九四	八八五
(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
五九	三三六	一	一七四	九六	一五七

MT 3.3.8.5 6092

3-0652

0045

750634

合 計	英 他	洋 傘	其他ノ木材 (数量不詳)		燐ノ軸木及 同用種木
			ク	ク	
一三、四三五		七九五	五三九	二、〇八四	一、三三五
一〇、六五三		九八八	八二七	二、二一四	九三三
四、五九三		二〇三	二八八	一、一五〇	四四二
二七、一〇一		一八	二一	一一	二三
一六、七九		一一	七	四	二七
四、九三三		七	一四	七	四
五、五四七		一一	四	一八三	四
四、一八六		一六	一一	七、一六	四
一、二三四		五	七	一、三三	

注意 一、合計中ニハ再輸出品價(外国産)ヲ計上セズ
二、〇ハ單位ニ充タサル数ヲ示ス

MT 3.3.8.5 6094

750635

大豆										桐麻子					其他/及种子					皮類					豚毛					其他/敷毛																													
数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格																														
48.8	129.1	4.3	22.0	2.9	18.3	0.2	1.2	0.1	0.1	261.1	17.8	18.5	7.0	57.1	1.7	11.2	0.8	0.7	0.5	58.6	2.8	4.7	1.7	4.9	1.8	1.2	0.5	1.2	0.5	43.0	1.1	4.8	1.2	2.8	0.7	1.2	0.3	1.2	0.3	13.8	0.3	13.8	0.3	13.8	0.3	13.8	0.3	13.8	0.3	6.7	0.1	6.7	0.1	6.7	0.1	6.7	0.1	6.7	0.1
本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)	本年	前年	増(減)																														
48.8	35.4	(+)13.4	4.3	2.5	(+)1.8	2.9	2.9	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.1	1.1	0	0.8	0.8	0	0.7	0.7	0	0.7	0.7	0	0.5	0.5																															
129.1	129.1	0	22.0	22.0	0	18.3	18.3	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	0.8	0.8	0	0.7	0.7	0	0.7	0.7	0	0.7	0.7	0	0.3	0.3																															
261.1	261.1	0	17.8	17.8	0	7.0	7.0	0	57.1	57.1	0	1.7	1.7	0	11.2	11.2	0	0.8	0.8	0	0.7	0.7	0	0.5	0.5	0	0.5	0.5																															
58.6	58.6	0	2.8	2.8	0	4.7	4.7	0	1.7	1.7	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2																															
43.0	43.0	0	1.1	1.1	0	4.8	4.8	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2	0	1.2	1.2																															
13.8	13.8	0	0.3	0.3	0	13.8	13.8	0	0.3	0.3	0	0.3	0.3	0	0.3	0.3	0	0.3	0.3	0	0.3	0.3	0	0.3	0.3	0	0.3	0.3																															
6.7	6.7	0	0.1	0.1	0	6.7	6.7	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1																															
MT 3.3.8.5 6096										MT 3.3.8.5 6095																																																	

六十年自九月 滿洲国東州

3-0652

0047

750636

野蚕糸										漆									
製備用					及他用途					漆					製備用				
数量	種類	数量	種類	数量	種類	数量	種類	数量	種類	数量	種類	数量	種類	数量	種類	数量	種類		
八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...	八、一五〇	...		
二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...	二、五三〇	...		
...		
...		
...		
...		
...		
...		
...		
...		

MT 3.3.8.5 6098

MT 3.3.8.5 6097

3-0652



750637

合計	其他	其他油槽	豆	猪
二五三六三		四、六四一	八〇七	二二三
八〇六四		二〇五四	四二五	二八六
(内) 三二七三六		(内) 二五八七	(内) 三八二	(内) 五三
二四二〇一		七	一	二四六九
一四〇七八		四七	一一	五二五二
(内) 一〇三三六		(内) 四〇	(内) 一〇	(内) 一四七
六一九六四		一〇八	一九	六三六二
三八四三		三一	七	二四一一
(内) 二五五五		(内) 七七	(内) 一	(内) 一〇九

注意 一、合計中ニハ再輸入品價(内國産)ヲ計上セズ
 六〇ハ單位ニ充テサル数ヲ示ス

MT 3.3.8.5 6099

2

750638

第 473 號

時事通報

第二十五號

(大正九年一月八日)

大正九年一月十四日接受

駐通商

第課



日領抵制ヲ受ケタル對支貿易

臺灣總督官房文書課

大正九年一月廿六日誌

MT 3.3.8.5

6100

3-0652

0050

750639

日貨控制為甚、然對支貿易ノ大打撃
 上海税関ノ調査ニ係ル千九百十九年ニ於ケル日本
 貨物ノ支那輸入額(上海經由)漸減ニ就キ之カ
 概要ヲ示サシメ左ニ五、六、七、八、九ノ五月間ノ主要輸
 入品ヲ記セハ

千九百十九年(上海經由)日貨輸入漸減額表

品名	五月	六月	七月	八月	九月
綿織物	八六六	三五五	三三六	一四三	一六六
絹織物	九八一	五八五	七九四	七九八	七七一
ズボン袋	一三七八	四二四	三三〇	五四〇	四五五
マツチ	四九八	一五〇	一六四	一三三	一六八
紙	二〇七	七九六	三三八	四〇九	七四〇
洋傘	三四三	四九〇	三八八	六一一	四八〇
用毛糸	一八〇	〇	二四	一三一	一〇八

MT 3.3.8.5 6101

品名	五月	六月	七月	八月	九月
綿糸	三三三	二六六	二六六	二五五	一六三
糸	二四〇	三〇九	二九六	三三〇	三九四

前表中時ニ増加スルモノハ氣候ノ変化ニ伴ヒ
 需要スルモノニシテ一例ヲ示セハ六月ノ候ニ於テ編物
 用毛糸ノ需要ノ激減シ七月ノ雨期ニ於テ一
 八〇〇及ナルニ五月ニ於テ異常ノ需要額ヲ示セ

6102

ルガ如キ新現象アリ
 概シテ日貨輸入額ハ六月ノ日貨控制ノ最モ劇
 烈ナリシ時ニ比シ舊日ノ傾向アリサレド之ヲ次ニシテ
 排日運動終熄セリト言フヲ得ス

MT 3.3.8.5

石炭
 輸入品中最モ著キ者ニシテ遷ヲ来セルハ支那炭
 ノ漸次日本炭ヲ駆逐セルナリ即チ



支那

期

千九百十八年一月乃至六月

千九百十八年七月乃至九月

五三六八四
一八九二四
三二八五八
二八三二一
二二六〇七
三二〇一八

右表に依りて千九百十八年一月乃至六月に於て

支那炭ノ信頼ナリシ日本炭ハ千九百十九年

同期ニ於テ僅カニ三万六千屯支那炭ヲ超過シ

千九百十九年七月乃至九月に於テ俄然八万九

千噸ノ日本炭輸入額ノ衰退ヲ示シ居レリ、

支那炭ノ輸入ニ要スル價格極低ニシテ日本炭ニ

比シテ遙ニ低廉ナルヲ以テ早晩今日ノ如キ破天

荒船高價ヲ除去シ得ヘシ支那炭、本漢港

炭ヲ云フナリ

日英製炭ノ競争

千九百十九年九月ノ日英主要輸入品ヲ示セバ

英國	綿織物及製織品	衣被	金屬	機械
日本	綿織物及製織品	衣被	金屬	機械
	四七五八四	六八四七四	二八九四三	五五五八五
	二三四一〇	一六三四二	一八三六九	二二四〇四
	一六、七七〇	一六、三三八	一六、三三二	一八、三六九

右表に依りて英國製炭ハ依りて優勝的地
 歩ヲ占ム、一方日本製炭中綿織物及金屬
 ノ輸入ハ漸次増加シ地方綿及羊毛製炭ハ
 八月ニ此ニ致スト三万ヤードノ減少ヲ来セリ
 船舶ハ如ク
 上海入港汽船(我英及小亞汽ヲ除ク)ヲ英

MT 3.3.8.5 6104

MT 3.3.8.5 6103

750641

日支別表

第一表

千九百十八年九月

英 五八三、二二三

日 三九九、七一

支 二九〇、三三〇

其他 二三五、八三六

計 一五〇九、一一九

第二表

千九百十九年七月、八月、九月

英 一、九二七、〇七三

日 一、三四六、四七八

支 八四五、五三一

其他 五四、五八七、六

計 四、七六一、〇五八

第三表

千九百十九年噸比較

一、三三月 三、五八三、五七〇

同、五六月 四、七二二、二一六

七、八、九月 四、七六一、〇五八

第四表

百分率比較

同、五六月 七、八、九月

英 三九、〇 四〇、五

日 三〇、〇 二八、二

支 二〇、八 一九、八

其他 一〇、二 一〇、五

MT 3.3.8.5 6106

MT 3.3.8.5 6105

750642

前記四ヶノ表ニ依リ上海入港英國船舶漸
 次増加スルニ及レ日本船舶ハ逐次減少シ
 ツ、アルハ注目ニ値ス
 戦ノ戦事ニ於テ英國ハ五百二十萬噸ニ
 達スル船舶ヲ失ヒ戦前ニ比シ五百萬三千噸
 ノ減少ヲ来セル然ルニ日本ハ強ト失ヒタンモノ
 ナレト云ハル
 斯カル事ニ見テ依テ英國船舶ノ優勢
 ナルハ戦後造船能力ノ大増加ト英國船舶
 會社ノ大ナル努力ニ依ルモノナルコトヲ察知スルニ
 難カラス

(十一月八日此支那ヘラルド紙所載)

四

MP 3.3.8.5 6107

3-0652

0054

發送先

臺灣軍參謀長 臺灣駐在海軍武官 參謀次長

海軍司令部次長 外務次官 內務次官

法制局長官 拓殖局長官 北京公使

東少將 坂西少將 立花軍司令官

守都宮軍司令官 閩東總事務總長

青島民政長官 朝鮮政務總監 朝鮮警務局長

內閣書記官長 中川馬公司令官 吉田第一遣外艦隊司令官

舟越第二遣外艦隊司令官 八角北京公使館令官

MT 3.3.8.5

6108

750643

寫

大正九年一月十五日接受

必關參第四號

大正九年一月九日

必受五二〇號

關東軍參謀部

普通報(支那)(第一號)

内政

一内政整理ニ関スル件

經濟

一錦州ニ於ケル石炭ノ情勢概要

時事

一福州問題ノ奉天ニ及ボセル影響ニ就テ

二日貨排斥ニ関スル件

三張勳ノ熱河都統後援ニ就テ

外務省

四奉天ノ排貨傾向

MT 3.3.8.5 6110

MT 3.3.8.5 6109

3-0652

0056

支那時事

一 福州問題、奉天ニ及ホセル影響

ニ就テ

(十一月二十一日 奉天機聞報)

支那排日問題

福州問題ニ關聯シテ發生セル南中支那各地ノ排日風潮ハ漸次北方ニ傳播シ北京天津等亦其ノ渦中ニ投セラレツツアルニ際シ獨リ奉天ニ於テハ最近ニ至ルマテ比較的平靜ニシテ何等認ムハキ影響ナカリシカ各地學生團體等ヨリ送付セル檄文又ハ通信ニヨリテ多少刺戟ヲ蒙レル奉天各中高等程度ノ諸學校學生ハ最近北京又ハ天津ヨリ陸續歸來セル學生ノ為ニ多少煽動セラレタル形跡アリ十二月十三日夜第一中學校學生ハ集

外務省

MP 3.3.8.5 6111

會ヲ催サントセシモ官憲ノ為ニ中止セシメラレ次テ文會書院(編輯人ヲ)醫學校(編輯人ヲ)亦課業ヲ休止シテ集會ヲ企圖セシモ之亦官憲ノ為ニ阻止セラレル所トナリ目下何レモ警察及憲兵ニヨリテ嚴重ナル監視ヲ受ケツツアリ

右ノ如キ形勢ナルヲ以テ張巡閱使ハ十二月二十日總參謀長張作相及教育廳長謝蔭昌ヲ各學校ニ派遣シ學生ヲ慰撫訓諭セシムルト共ニ省城ノ警戒ヲシテ層層嚴重ナラシメタリ

要スルニ福州問題ノ奉天ニ及ホセル影響ハ極メテ微弱ニシテ一般ノ人心ニハホタ大ナル動搖ヲ認メス最近學ニ學生間ニ多少蠢動ノ徵ヲ呈スツツアルコト前述ノ如クナリト雖支那官憲ノ取締ハ極メテ嚴

MP 3.3.8.5 6112

重ニシテ殆ト集會決議等ノ機會ヲ與ヘサルヲ以テ未
夕時ニ外面ニ現レタル排日ノ風潮ヲ詔ルニ至ラ
ス將來ニ於テモ亦過般山東問題ニ關聯セル各地騷
擾モ奉天ニ及ホセル影響比較的少カリシト同様今
固モ亦官憲ノ充分ナル取締ニ依リテ大事ニ至ルコ
トナラシテ終熄スルモノト豫測スルヲ得ヘシ

二日貸排午ニ關スル件 (十二月二十二日 閣東憲法隊報)

十二月十九日奉天巡閱使署員ヨリ安東舊市街某所
ニ達セル通信ニシテ十八日北京ナル密復ヨリ張使ノ
得タル電文左ノ如シ

左記

十七日午後小幡日本公使ハ本國政府ノ訓令ヲ奉シ

外務省

我外交部ヲ訪ヒ排日問題ニ關スル長文ノ抗議書ヲ交
付シタルカ其ノ内容ニ曰ク中國ノ排日運動ハ國際ノ
禮儀ヲ無視シ且中日條約ニ違反スルモノニシテ日本
ノ朝野ハ鑒メテ本問題ニ注意セリ支那政府ハ宜
シク嚴重ナル取締ヲ實行セサルハカラスト

二安東商務總會ハ十四日北京總會ヨリ日貸排午ニ
關スル通牒ニ接シ翌日該會重要役員ヲ召集シ協
議セシメ更ニ十七日會長王筱東ハ商人有力者十
數名ヲ會シ各自ノ意見ヲ徵ヒタルニ安東ノ現
況ハ日貸排午ヲ許サスト決シ此旨北京總會ニ
回答シタリ即チ左ノ如シ

左記

南滿洲各都邑就中安東ハ特別ノ地點ニシテ日支

MT 3.3.8.5 6114

MT 3.3.8.5 6113

ノ關係逐日親密ラ如ク今ヤ互ニ離隔スノカラサル
 モノアリ殊ニ日貨排斥ノ如キ空中ニ構閣ラ書
 クニ等シク吾人ノ無想タモセサル所ナリ之カ為
 ニハ地方産物ニ大打撃ヲ與ヘ商民ノ生活ノ根底
 ラ失スルニ至ルノ首肯ニ能ハサル所ナリト
 ス蓋シ今固ノ日貨排斥ナルヤ若シ夫レ國民
 ノ輿論ニシテ國家安危ノ岐ルル處ナリトセハ
 吾人亦諸君利益ヲ犠牲ニスルニ否ナラスト
 雖之レ一部人士ノ專見ニ出テ專ニ排日的ノ
 怨嗟ニ止マラハ吾人ハ斷然之ヲ享受スルヲ
 欲セス幸ニ諒セラレシコトヲ
 因ニ安東支那人中日貨排斥ニ反對ニ極力日支
 親善ヲ主張レツツアルモ、多ク殊ニ木材業、油
 房、作蠶業ニ於テ然リトス

三略

四、奉天、排貨傾向

(一月六日 閩東憲兵隊報)

人奉天學生運動不穩ノ響ニ出テシトセコトハ別報
 ノ如クナルカ其ノ後奉天憲兵營ニテハ張作霖ノ命
 ニ依リ嚴重視察中ニシテ其ノ内査シタル所ニ
 依リハ未タ排日ノ風潮熄マズ大西關工業専門
 學校、大南門裡基督教會(英國宣教師アリ)及大
 北關第一中學校ノ學生、密カニ數名宛會合或ハ
 外出シ商家ニ排貨ヲ煽動スルノ傾キアリト
 又北京總聯合商務會ハ十二月二十二日奉天省長ト
 連絡日貨ヲ抵制スルニ決議セリト

外務省

MT 3.3.8.5 6116

MT 3.3.8.5 6115

750647

<p>右ニ列シ奉天一商人ノ語リテ曰ク奉天ニ於ケル排外 ハ何レモ他ノ地方ヨリノ煽動ニ依ルモノニシテ 學生ノ如キモ總テ雷同御響應セリ現在奉天ニ 於ケル商品ノ多クハ日本品ナレハ日貨ノ排 外ノ結局自滅ヲ招クモノナリト</p>	<p>3、張作霖ハ十二月二十三日ヨリ逃匿使署副官馮崇 恩ヲ毎日奉天郵便總局ニ渡シ上海北京天津 方面學生團ト奉天軍警學界ト往復スル通 信ニ之ヲ嚴重檢閲シ以テ之ヲ煽惑ヲ免シントシ ツツアリ</p>	<p>4、各學校軍隊ニ於テモ上海北京天津營口方面ヨ リノ來信ハ悉ク監督者ノ目前ニ於テ開封シ檢 閲セシメツツアリ</p>	<p>原書(奉天)改 滿州部ニ在リ</p>	<p>外務省</p>
--	--	---	---------------------------	------------

MT 3.3.8.5 6118

MT 3.3.8.5 6117

3-0652

0060

第6項
第17門
第17節

750648

文書

省 務 外

機要

政一機要第九號

長文書

大正九年一月十七日發達

別紙

25

大正九年一月十九日

大正九年一月十九日發達

政務局長

第一課

高

政務局長

支那排日思想之考察及所見

用濟三付及御返戻候也

別紙

支那排日思想之考察及所見

其位添附

大正九年一月十九日發達

MT 3.3.8.5 6119

3-0652

0061

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

6/2/17
7/18
760號

大正九年四月廿二日接受

警署

第課

高親第292號

大正九年四月十九日

大阪府知事

林市藏

内務省警保局長 川村竹治殿
外務省通商局長 田中嘉吉殿

大阪貿易同志會總會之関スル件

大正九年四月六日 警署第二課接受

當地支那貿易業者百餘名ヲ以テ組織シ大阪市東區淡路町三丁目十番地大阪編輯會同業組合事務所内ニ事務所ヲ置ケル大阪貿易同志會ハ昨十月廿日午後三時ヨリ同市西區西長坂料亭岸松館ニ於テ定時總會ヲ開催シ會長吉村勝太郎(再選)ヨリ會務及會計報告ヲ爲シ次ノ役象改選ニ移リ後々支那日貨排斥問題ニ関スル緊急快報ノ結果九部ノ通リ決議ヲ爲シ高小該決議ノ貫徹ニ付テハ當局ノ援助ヲ求メントスル希望ヲ有シ居ル趣ニ有テ素来右御冬方ノ此段及報告業也

九記

- 一、目下在神田學生ニシテ演劇其他ノ方法ニ因リ漸ク學費ヲ作ルノ窮境ニアリ故ニ早急本會ニ於テ義金ヲ募集寄贈スルニト
- 二、支那上海天津等各地ノ小學校ハ教育資金ニ供スルニ義金寄贈ノコト(額未定)
- 三、南北清ニ於ケル日本雜貨取扱各商店ニ慰勞酌意味ノモノニ會費ヲ派遣レ之ヲ訪問スルニト

以上

6121

MT 3.3.8.5

6120

750650

秘授 764類

大正九年壹月廿貳日接受
南支情報第二號

大正九年一月十三日

第課

臺灣軍參謀部



南支情報摘要 (大正八年十二月)

MT 3.3.8.5 6122

3-0652

0063

南支情報摘要(大正八年十二月中)	
日次	事件
十二月四日	廣東學生排日運動
同日	貴州政務廳長程擊セラル
同日	廣東學生ノ排日運動
同日	岑春煊西南各省ニ意見ヲ發表ス
十二月廿五日	雲南學生ノ排日演説
摘要	<p>廣東學生聯合會員等軍政府ニ押掛ケ上海國民大會ノ決議ト略同様ノ條件ヲ提出シ嚴重ナル交渉ヲ請願セリ</p> <p>貴州政務廳長陳廷策ハ刺客ニ狙撃セラレ生命危篤ナリ</p> <p>廣東ニ於ケル男女學生約二千名市内ヲ巡行シテ示威運動ヲナシタリ又日貨抵制、日本入ト絶交ヲ鼓吹セントセシモ學生間ニ意見ノ衝突アリテ不結果ニ終レリ</p> <p>岑春煊ハ西南各省ニ對シテ西南ヲ固ニシ自立ノ道ヲ求ムルハ和戰ニ非ス政治刷新ノ如何ニアルカ故ニ各省軍民長官ノ奮起ヲ希望スルト陳ハ建設會議ノ組織ヲ提唱セルハ此ノ本旨ニ出テ唐繼堯ノ時局意見六箇條ニ至極同意ナル旨ヲ以テセリ</p> <p>雲南ニ於テモ福州事件ニ關シ國民大會ヲ開キタルカ會合者ノ多クハ學生ニシテ單ニ過激ナル排日演説ヲナセシノミナリ之ニ關シ唐督軍ハ集會ヲ禁スレハ却テ反對ヲ起スノ恐アリ然レトモ日本ニ對シ果行等斷シテ成サシメサル如ク嚴重ニ警告セシアリ</p>

MT 3.3.8.5

6124

MT 3.3.8.5

6123

(附錄)

南方人事

中華民國八年十一月二十日

授陸軍中將

給予二等文虎章

同 年十一月十四日

加陸軍中將銜

同 年十一月四日

加陸軍中將銜

授陸軍少將加中將銜

授陸軍少將

劉顯潛
王文華

邱可榮

龔振鵬、吳忠信、蔣國斌

洪兆麟

黃國華、鄧文輝、蔣中正

羅紹雄、鄧本殷、熊略

陳炯光、關國雄、林祖密

加陸軍少將銜

授陸軍步兵上校加少將銜

授陸軍騎兵上校加少將銜

授陸軍砲兵上校加少將銜

給予二等文虎章

同 年十一月八日

授陸軍少將

同 年十一月九日

委任福建高等檢察廳書記官

同 年十一月十一日

特命陸軍教育總監

同 年十一月十五日

徐軍雁、丘君一、陶質彬、朱得才、羅翼群、孫本戎、李炳榮、黃強、鄧鏗、蔣羣、馬廣尚、蔣尊簋

MT 3.3.8.5 6126

MT 3.3.8.5 6125

750653

同

授陸軍中將

年十二月八日

任命署理秘書廳長

任命署理司法部次長

授陸軍中將

加陸軍少將銜

授陸軍步兵少將銜

給予二等嘉禾章

劉達慶

金兆楨

吳山

馬濟、沈鴻英、劉志陸

陳鳳翔、楊裕三

鄭潤琦、陳章甫

李福林

發送先

參謀次長

外務次官

北京公使館附武官

支那駐屯軍司令官

中支那派遣隊司令官

台灣總督府總務長官

同 官房外事課長

廈門領事

台灣憲兵隊長

澎湖島要塞司令官

朝鮮軍參謀長

陸軍次官

海軍次官

坂西少將

青島守備軍陸軍參謀長

上海、南京駐在武官

台灣總督府警務局長

台北在勤海軍武官

南支駐在武官

台灣第一守備隊司令官

關東軍參謀長

MP 3.3.8.5

6128

MP 3.3.8.5

6127

3-0652

0066

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

3

3

750654

947號

南支情報第四號

大正九年一月廿六日發

大正九年一月十七日

臺灣軍參謀部

南支排日ノ情況 (自十月初)

- (一) 福州方面
 - (二) 廈門方面
 - (三) 廣東方面
 - (四) 廣西方面
 - (五) 雲南方面
- 二 在福建南軍ノ外紅

MT 3.3.8.5 6129

3-0652

0067

一南支排日ノ情況

(自十月初旬)

(1)福州方面

西國民衝突事件共同調査ノ結果ハ絶對
秘密ニ付マラレアルカ為一般鎮靜ノ態ヲ裝
ヒアルモ學生ハ依然排日ノ態度ヲ持續シ
今尚休業シ支那調査員トハ屢々會見ヲ
迫リ祕カニ會見ヲナシツツアリシカ如シ
新聞ハ依然日々悲憤慷慨ノ電報書狀
ヲ登載シ日本人ノ致矣短所ト見ルヘキ程
事ハ新報中外ニ論ナク務メテ登載シ訖中
健報ハ在福州日本人ノ烟館賭場質舖收
押店ノ屋號住所番地等百ニ戸ヲ揚ケ以テ

MT 3.3.8.5 6130

排日ノ持續ヲ鼓吹シツツアリ
日本人側ハ一般鎮靜ヲ守リツツアルモ僑商
保護團ハ必要ナシト取消セリ

附、上月五日日本人俱樂部成立レ會員總數百五名
(在支華人三名)幹事十名(日人七名在支華人三名)
庶務會計、讀書、娛樂ノ四部ニ分テ將來ニ
發展ヲ期セントナスカ如シ

(2)厦門方面

南支各地ノ排日依然其勢盛ナルニ及シ厦門
ハ我在番官民ノ適切ナル行動ノ結果漸ク
其跡ヲ絶トントシ曩ニ福州事件勃發ニ當
リ多少ノ排日再舉ノ計畫運動ナキニアラ
サリシ支那官憲ノ嚴ナル取締ト我官憲

MT 3.3.8.5 6131

ノ適當ナル在留民指導ト相俟テ何等ノ及
 響ヲ認メス今ヤ外觀ハ始ント終熄ヒシカ
 如ク昨八年上月中旬ヨリハ久シク打撃ヲ蒙
 ムレル南支航路ノ商船又依然積載貨物充
 満シ台湾銀行為替ノ如キ八年初旬排
 日新發當時ニ比シ寧ロ増加セントスルノ好
 況ヲ呈シツツアリ從テ其内地ニ漸次其影
 響ヲ及ホシ追々下火トナルノ傾向ヲ生シツツアル
 カ如シ又南軍勢力範圍外ニ於テハ日貨排
 斥ノ結果輸入貨物激減シ為ニ税金厘金稅
 ノ收入ニ大影響ヲ及ホシ軍費ノ供給ニ多大ノ困
 憊ヲ來シ終ニ日本品ニ米國品ノ包裝ヲナセル
 ノ明白ナルニ不拘之レヲ看過スルノ已ムヲ得サル

MT 3.3.8.5 6132

(3)

ニ至リタルト最近學生ノ検査隊ニ漸ク倦怠
 ラ生シタルカ為内地行貨物ニ漸次増加シツツ
 アリト然レトモ之レ只一時ノ現象ニシテ未ダ全
 然消滅シタルモノトナスハ早計ニシテ將來福
 州及山東問題解決ノ如何ハ再々排日ノ新
 發スルナキヲ保シ難キモノツニ日支官民相互
 ノ意思ノ疎通ニ待ツノ外ナカルヘシ

6133

廣東方面
 十二月上旬福州事件ニ関シ學生聯合會員
 等軍政府ニ押掛ケ上海國民大會ノ決議ト
 略同様ノ條件ヲ提出シテ嚴重ナル交渉ヲ
 請願シ軍政府ハ國會ノ献策ニ基キ北京政
 府ニ對シ日本ト嚴重ナル交渉ヲナスヘシト打

MT 3.3.8.5

電シ又男女學生約二千名ハ市外ヲ巡行シテ示威運動ヲナシ演説会ヲ開キ日貨抵制及日本人ト交際スヘカラサル旨ヲ鼓吹スル等表面少カラス動搖シアルカ如クナルモ學生ノ示威運動中互ニ意見ノ衝突ヲ起シ不結果ニ終レル等未タ憂慮スヘキ風潮ニハ至ラサルカ如シ

(4) 廣西方面

福州事件ノ影響ヲ受ケ十二月中旬頃ヨリ再演セラレ同二十日先施公司ノ荷物ノ件ヨリ學生等ハ官憲及學校長ノ處置ヲ不當トシ二十八日ヨリ同盟休業ヲナシ路上演説ヲ行ク一月一日ノ如キハ大々的示威運動ヲ行ヒ遂ニ師範學校長ハ責ヲ負フテ辭職シ學生ハ五日ヨリ復校緩和セラレ

MT 3.3.8.5 6134

(5) ツツアリ 雲南方面

十二月下旬福州事件ニ関シ國民大会ヲ開キタル會令者ノ多クハ學生ニシテ單ニ過激ナル排日演説ヲナセルノミニシテ雲南ノ有力者及商人等ハ極メテ冷静ノ態度ヲ維持シツツアリ要スルニ南支ニ於ケル排日ハ福州事件ト共ニ再燃シ再々險惡ノ狀ヲ呈セントセシマ各地居留民ノ自重ト支那官憲ノ取締リ商民ノ困憊ト相俟テ未タ其度ニ達セズ現狀維持ノ狀態ヲ保持シツツアリ之ヲ要スルニ福州事件山東問題ノ解決如何ハ再々彼等ヲシテ乘セシムル口實ト機會トヲ與フルナキヲ保セス故ニ此際公平ヲ主トシ善隣ノ為大ニ我

MT 3.3.8.5 6135

750658

二在福建南軍ノ内紅

誠意ヲ披撫スルヲ必要ナリト信ス

永春地方(厦門北方約二百支里)ニ駐禁中ナル南軍間
ニ内紅ヲ生シ相互ニ戦闘ヲ惹起スルニ至レリ
之ヨリ前キ精國軍總司令方聲濤ノ永春ニ至ルマ
獲法軍司令宋子靖ハ陰ニ其末春ヲ喜ハサリシニ
陽ニ之ヲ歡迎シ護法軍ヲ精國軍ニ改竄スルヲ諾
シ之レカ為三萬元ノ支出ヲ方ニ要求シ其金ヲキ
ニスルヤ我軍成レリトナシ却テ陰謀ヲ企テ以テ
在永ノ精國軍ヲ撃滅セントシ十月下旬頃ヨリ
漸次其鋒ヲ表ハシ十一月下旬遂ニ戦闘ヲ交フルニ
至リタルカ如シ又一説ニ各駐禁地方ノ樟腦及阿

MT 3.3.8.5 6136

片栽培区域問題ヨリ紛争ヲ起シ遂ニ戦キヲ交
フルニ至レリト傳エラル
之ヲ要スルニ其兩者何ニスルニ從來方聲濤ト感
情ノ好カラサル陳炯明カ宋軍ノ後方ニアリテ
之ヲ操縦シ得レハ此機ヲ利用シテ方ヲ失脚
ヒシト企圖シ遂ニ内紅ヲ生シタルモノノ如シ

MT 3.3.8.5 6137

發送先

前號ニ同シ



750659

第6421号
19

要再回

文書課長 大正九年貳月 貳日 接受

大正九年 二月 二日 起草

同送第 三〇號 附

通一送第 十九號

主任第一課

主管通商局長

表者

犬塚次官

植原次官

支那に於て大正九年二月十日 日 郵傳部第二課 排日債ト英子 取入ルノ取路挽回ニ関スル一 件

外務省

本件ニ關シテ

ノ次第ノ 月 日 附通一 送第

號ヲ以テ申進置候處

今般在上海山崎信房事ヨリ別紙寫ノ通電報有之候ニ付右茲ニ及御

送付候間御査開相成候在候也

(在 上 海)

來電第三五 號

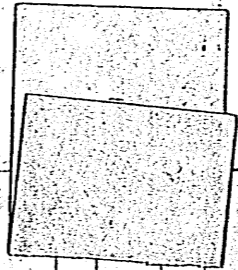
寫添附ノ事

外務省

MT 3.3.8.5 6139

MT 3.3.8.5 6138

第 第 第
64217
2
號 19



750660

大正九年九月拾七日 記録第一二部 接受
 何 等 送 付
 又 後 原
 有 等 所 若 送 付 未 付 也
 对 有 方 針 一 并 不 以 爲 見 也
 外 務 省
 通 達
 外 務 省 附 録
 外 務 省

抄
外二部

MT 3.3.8.5 6141

MT 3.3.8.5 6140

3-0652



750660

第1第1第
64217
19

伊達源一郎
東京府下中野谷七百六十三番地
電話芝四百九十九番

掛

才二部

未
二日七リ

長尾

伊達源一郎

大正九年九月拾七日 記録第二部 接環

伊達源一郎

長尾

又長尾

伊達源一郎 長尾

伊達源一郎 長尾

伊達源一郎 長尾

外務省

伊達源一郎 長尾

伊達源一郎 長尾

MT 3.3.85 6141

MT 3.3.85 6140

3-0652

0074

50661

得來帝... 海動的軍降...
 系先益... 海...
 有佳風... 危...
 海日之... 上...
 多... 行...
 外務省
 二月六日
 全... 人... 山... 同...
 有佳力... 所... 有...
 性... 拂...
 其... 譯... 者...
 有... 知... 民... 多...
 所... 其... 其...

MT 3.3.8.5

6143

MT 3.3.8.5

6142

3-0652

0075

750662

稗傳ハ知テ在人^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝
 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝 蜀^朝

外務省

MT 3.3.8.5 6144

3-0652

0076

第 6 項 第 17 門 第 1 節

750663

内支線第 八七號

大正九年二月十八日

朝鮮銀行

司事 石井光雄

外務省政務局長

芳澤謙吉殿

一、濟南ニ於ケル排日學生狀況並ニ東京商業會議所
聯合會議ニ對スル同地提出案御移牒ノ件
拜啓首題ノ件ニ關シ弊行濟南支店長ヨリ別紙寫ノ通り報告有之候ニ
付御參考迄ニ御移牒申上度此段得貴意候也

大正九年三月六日 記録第二部移受

大正九年二月九日 濟南支店長來電

一、當地排日學生狀況並ニ東京商業會議所

聯合會議ニ對スル當地提出案報告ノ件

當地ニ於ケル支那學生ノ排日運動ハ馬良將軍ノ嚴壓ニヨリ幸大事件
ノ生スナク經過致來候依テ當地商取引上輸出貿易ニ於テハ大ナル障
碍モナク大体圓滑ニ取引行ハレ申候尤モ輸入貿易（日本品）ハ排日
氣勢横溢ノ折柄一般支那人ノ手控トナリ取引甚不振ヲ極メ居候
當地支那學生ニ對スル支那官憲ノ取締ハ過般當地ニ新任セシ山東督
軍田中玉氏ノ前督軍張樹元氏ニ變リシヨリ一層嚴重ヲ加ヘツ、アル
模様ニテ今後共事變ノ勃發ヲ見ルヤウノコト萬可無之ト存居候
次ニ日本内地商業會議所聯合會ニ於テハ日支親善ノ促進其他目下ノ

MT 3.3.8.5

6146

MT 3.3.8.5

6145

3-0652

0077

750664

支那問題ニ關シ二月十五日在支那日本商業會議所實業協會代表者ノ
上京ヲ乞ヒ東京會議所ニ於テ協議致由ニ御座候就テハ本聯合協議會
ニ對スル當地實業協會ノ提案御參考迄ニ左ニ記載御報告申上候
商業會議所聯合會提出案

一、排日排貨ノ原因

1 支那學生ノ國家思想高潮シツ、アルニ際シ會々時局ノ關係
ヨリ中央政爭乃至南北爭鬪ノ目的ニ利用スル爲メ學生ヲ煽動
シタルコト

2 支那ニ於ケル帝國ノ行動ニ關シ誤解ヲ生セシメタルコト

朝鮮銀行

3 對獨講和關係上支那自身ノ利益ヲ主張スル目的ニ資シタル
コト
(以上政治的)

4 在支本邦人ノ急激ナル發展ニ對スル恐怖ト猜疑

5 米英人ノ煽動ト援助

6 支那奸商ノ私利的活動

7 支那邦人ノ在支經營ニヨリ失職シ又ハ壓迫ヲ蒙リタル支那人ノ
反感
(以上經濟的)

MP 3.3.8.5

6148

MP 3.3.8.5

6147

3-0652

0078

750665

朝鮮銀行

8	日本留學生出身者ノ比較的不遇ト留學生當時ニ於ケル不平ノ反響
9	本邦人ノ誠意ヲ缺ク行爲ニ對スル惡感
10	本邦人ノ侮蔑的態度ト無分別ノ行動ニ對スル反感 (以上感傷的)
	三、排日排貨ニ處スル緩和策及對應策ヲ試ムレハ左ノ如シ
1	支那官憲ヲシテ不良學生並ニ奸商ノ取締ヲ履行セシムルコト
2	誤解ヲ生スヘキ原因ヲ速ニ講究シ支那ノ理解ニ勉ムルコト

MT 3.3.8.5 6149

朝鮮銀行

3	事業上ノ日支提携及在支經營上支那人ノ使用又ハ利用ニ努ムルコト
4	日本留學生出身者ヲ勉メテ利用シ又ハ後援スルコト
5	日本ニ於ケル留學生ノ保護監督ニ留意シ完全ナル教育ヲ施スヘキコト
6	在支本邦人ノ行動取締及開導ヲ勵行スルコト
7	言論機關ノ利用其他ノ方法ヲ以テ宣傳辯妄勸說聲明ニ努ムルコト
	三、在支本邦人ノ對應策トシテ研究スヘキ事項
1	在支重要都市ニ於ケル本邦人ノ實業團體ノ聯絡方法及日本商業會議所トノ連絡

MT 3.3.8.5 6150

3-0652

0079

750666

2 銀資ノ應急融通

四對支通商上改善ヲ必要ト認ムル事項

1 支那向領事ヲ任用シ一^ハ地ニ水ク駐在セシメ以テ通商^{交渉}上^ハ便益ニ資スヘキコトヲ政府ニ建白スルコト

2 支那ノ經濟發展ニ資スヘク邦人投資ノ最モ有望ナル鑛業又ハ鐵道ニ關スル條例ノ如キハ事實外人ノ投資ヲ拒絕スルト均シキ條項ヲ規定スルハ甚タ遺憾トス依テ之カ改正ヲ促進スヘキ機會ヲ求メ適當ノ勸告交渉アランコトヲ政府ニ建白スル事
3 山鐵ハ津浦沿線並ニ奧地ニ商埠地ヲ開放シ日支ノ通商互市ヲ便ナラシムルコト

五日支親善促進ニ關スル事項

朝鮮銀行

MT 3.3.8.5 6151

- 1 支那人養成ノ教育事業並ニ授産事業ノ經營
- 2 病院ノ經營
- 3 日支俱樂部ノ設置

以上

右提案ハ外部ニ發表セサルモノ、由ニ付御含被下度尙當地實業協會ヲ代表シテ出席可致人ハ郡島忠次郎氏大間知芳之助氏ノ兩氏ニ有之候先ハ不取敢御報告迄如此ニ御座候也

朝鮮銀行

MT 3.3.8.5 6152

64217
19

750667

受05777

大正九年二月廿五日 陸通 第一

陳情書

外務大臣子爵内田康哉閣下

不肖 政吉儀

我が組合員ノ休戚ニ関シ且ワ外國ニ於ケル
帝國高事ニ係ル重大事ト信スル問題ノ為メ
赤誠ヲ披瀝シテ閣下ノ清鑒ニ供フルトゴロ
アラントスルノデアリマス無辭禮ニ嫻ハザ
ルハ意ノ切ナルノ致ストゴロデアリマスル
カラ不肖ノ真意ノアルトゴロヲ察シテレテ
希望ヲ貫徹セシメラレントトヲ切望致シマ
ス

大正九年三月

閣下國內ノ産業ヲ獎勵シ其ノ進歩發展ニ依
リテ輸出貿易ノ優勢ナランコトヲ計ルハ國
家經濟ヲ維持シ且ツ是レヲ増進セシムル所
以ノ途デ去レバコソ外國ニ於ケル帝國高事
ノ保護ニ関シ閣下ノ常ニ深キ注意ヲ拂ハル
、所以ニ外ナラサルモノト信ズルノデアリ
マス然ラバ我が對支輸出品中ニハ農産製造
品タル人蔘ノアルコトハ閣下ノ見脱サレザ
ルトゴロナルベキハ申ス迄モナキコトデア
リマセウ本組合ハ專ラゴノ對支輸出ヲ目的
トシ會津地方ニアリテ人蔘ノ製造販賣ヲナ
ス者ノ為メニ設ケタルトゴロデアリマシテ
其ノ期スルトゴロハ重要物産同業組合法ノ

(特12浪庄)

MT 3.3.8.5 6154

MT 3.3.8.5 6153

3-0652

0081

精神ニ基キテ人蔘ノ粗製濫造ヲ警シムルト
 共ニ營業上ノ弊風ヲ矯正シ以テ共同ノ利益
 ヲ増進セシムルニアルノデアリマス元來人
 蔘ハ輸出品トシテハ未ダ重キヲ為スニ至ラ
 サルモノデアリマスガ人蔘ト云ハ直ニ
 支那國人ヲ聯想スルガ如ク同國人特別ノ嗜好
 品デアリマシテ前途倍輸出ヲ増加スベキ
 趨勢ニアルハ統計上明ナル事實デアリマス
 而シテ人蔘ノ支那國へ輸入セラル、モノハ
 我が國ヨリスル内地産及朝鮮産ノ外亞米利
 加ノ産出ニ係ルモノデアリマスガ支那國總
 輸入額ノ過半ハ我が國內地産是レヲ占メ又
 我が國內地産ニアリテハ我が組合員ノ製造
 ニ係ルモノカ過半ヲ占ムルノ狀況デアリマ
 ス兎ニ角福島縣ニ於ケル我が會津地方ノ一
 小天地ニ於テ林業若クハ他ノ耕種ニ適セザ
 ル山野ヨリ人蔘ノ栽培ニ依リテ生糸ニ次ガ
 トコロノ巨額ノ海外輸出品ヲ出スニ至レル
 ハ一ノ出色タル事象ニ屬シ其ノ是レアルガ
 為メ地方經濟上幾干カノ裨益アルコトハ否
 定スルコトノ出来得ザル事實デアリマス又
 本生産業ニ關係ヲ有スル方面ヨリ見マシテ
 モ人蔘ノ栽培ニ當ルベキ農業者ヨリ加工仕
 上ゲニ従事スル職工及主トシテ商事行為ニ

MT 3.3.8.5 6156

MT 3.3.8.5 6155

(特12浪庄)

立ツベキ本組合員ニ至ル迄其ノ範圍ハ農工
 高ノ各階級ニ亘リ是レニ頼リテ生活ノ資料
 フ得ルモノ甚ダ少カラザルノデアリマス然
 ルニ去年四月山東問題ノ國際爭議ヲ動機ト
 シテ支那國ニ日貨抵制運動ノ勃發セシ以來
 ハ同國トノ高事取引ハ頓ニ壅塞シ一昨年以
 來本組合員ノ製造ニ係ル人募ハ殆ント其ノ
 全部ヲ擧ケテ庫中ニ埋藏シタルマ、資金ノ
 回収ヲ為シ能ハサルガ為メ其ノ疲弊困憊極
 度ニ達シ應ニ破産ニ瀕セントスルノ情況ニ
 アルモノ比々皆然リトスル狀態デアリマス
 若シ夫レ栽培者ノ是レカ為メニ受ケタル經
 済上ノ影響ニ至テハ悲惨ヲ極メタモノデア
 リマシテ既ニ採収シタルモノハ貨物ノ持チ
 腐レテ更ニ引取望人ナク又栽培中ノモノニ
 ハ施肥及管理費ヲ投スベキ資ナク手モ足モ
 出テサル境遇ニ陥ツテ居ルノデアリマス本
 組合員ノ立場トシテ實ニ同情ニ堪ヘンノデ
 アリマスガ清國トノ高事取引ノ前途尚暗澹
 タル間ハ何等施スベキ術アルベクモアラズ
 去レハトテ草ニコノ成行ニ從ヘタランニハ
 本生産業ハ廢滅ニ歸スル外ナキハ當然ノ歸
 趨デアリマス而モ廢滅ニ歸スベキモノハ本
 生産業ノ止ニ止ラズ對支輸出品ハ大率皆同

MT 3.3.8.5

6158

MT 3.3.8.5

6157

(特12 浪庄)

様ノ運命ヲ免レザルベキガ故ニ當ニ本組合
 員ノ休戚ニ関スルノコトヲ大實ニ外國ニ於
 ケル帝國商事ノ重大事ニシテ國家經濟ノ根
 柢ニ動揺ヲ来スベキモノナラント信スルノ
 デアリマス閣下速ニ當面焦眉ノ急ニ應スベ
 キ對案ヲ決定シ商事保護ノ實ヲ全フセラル
 ベキコトヲ鳩首希望ノ至リニ堪ヘンノデア
 リマス素ヨリ日貨抵制問題ノ根本的解決ニ
 至ツテハ兩國國民ノ隔意ナキ諒會ニ依リテ始
 メテ得ラルベキモノデアリマセウカラ他日
 ヲ待ツヨリ外ナキユトデアリマセウ今ヤ我
 が同胞國民ハ凝滯セント欲スルモ能ハズ峻
 嶺モ未夕險ナリトセズ江海モ尚深シトセズ
 時代ノ要求ニ順應レ國富ノ躍進ト歳入ノ巨
 増トヲ現出セシムベキ秋ニ際リ瞬時モ斯ク
 ノ如キノ状態ニアルヲ欲セザルモノデアリ
 マス閣下宜シク裁量取捨ヲ誤ラレザランコ
 トヲ切望致シマス恐懼再拜

大正九年一月

會津人蔘高同業組合長 猪俣政吉

外務大臣子爵内田康哉閣下

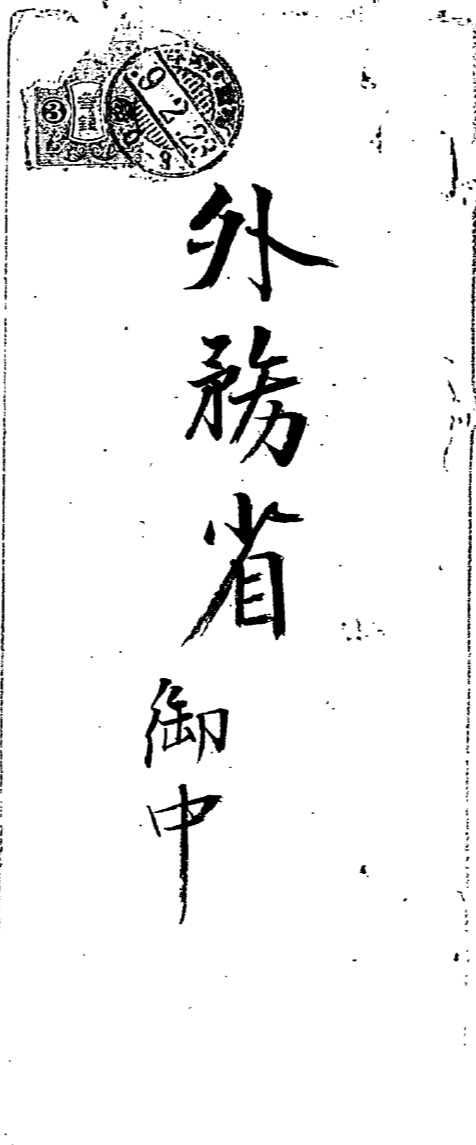
(特12 浪庄)

MT 3.3.8.5

6160

MT 3.3.8.5

6159



3-0652

0085

會津人蔘商會組會長猪俣政吉

3-0652

0086

750671

高親第九三號

大正九年貳月廿五日 接受

註通高

第一課

大正九年二月二十日

大政府知事 池松時和

内務省警備局長 川村竹治殿
外務省通商局長 田中郁吉殿

通商局長

對支問題之深慮 (大正九年續) 論議會 第一節 陸軍部 陸軍省

昨日午前十時より中央公會堂に於て高松地商業會議所會
議山岡順太郎ノ主催にて先般東京商業會議所ニ於て
聯合會假議會堂次第ノ在支四市人商業會議所代表者
尾徳母外五名ノ来政ヲ期トシ標記懸旗會ヲ開催シ出席者
八名地商業會議所議長及貿易業者等約五十名ニテ来賓
寺尾徳母外五名ハ交々立ケテ

日貨販賣ノ其原因深ク目下ノ状態ニテ進マハ美米ノ為我國ノ
努力ハ遂ニ支那ヨリ驅逐セラルニ至ルヘシ故ニ日支關係ノ外交
ヲ外務大臣ニ委スルカ如キハ國民外交ノ實ヲ擧ぐル所以ニテ
ス吾々實業團體ハ宜シク日支經濟同盟ヲ為シ以テ日支親善
ノ實ヲ達スルケルヘカラス云々

トホハ更ニ今日午後一時より大政ホテニ於ケル秘密懇談會ニ出席シ
日支關係ノ日増シ計ニ在東京古川三井其他二十三大會社團
體ニテ不致致多量ノ日支親善ノ者今日午後四時より日支費用
積ニ置キ大々的奮闘ヲ為サレハカラス之カ為廣西ニ於ケル日支貿易
ニ干渉アル有カル社ニ應接リ求メ東京大政等相互連係ヲ採リ全國
一致シテ日支經濟關係ノ日増シ計ヲ以テ日支親善ノ實ヲ擧ぐル
ト希望スル所陳シ午後三時散會致ス赤柳先考及通報係也

4217
19號

19號

MT 3.3.8.5

6162

MT 3.3.8.5

6161

3-0652

0087

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

被授04187號

通商局

大正九年四月拾貳日 接受

郵政務局

第一課

通商局

郵部

郵部

210

750672

通商局長

電文

最近學生團體ノ脅迫ニヨリ錢莊組合ハ日本人及臺灣籍民ニ對シ取引ヲ

斷絶スルコト之ヲ犯シタルモノハ五百弗ノ罰金ヲ課スルコトヲ決議シ

タル結果臺灣籍民中ニハ金銀ニ窮シ當行ニ救済ヲ講フ向キアル模様アリ

大正九年三月廿日 記録第二部 接受

MT 3.3.3.5.

6163

64217 (13 286)

受信者 東京支店

大正九年三月十三日午前 五時 一分受信

電信移報

大正九年三月三日

發信者 汕頭支店

大正九年三月十二日午後 一時 廿分發信

株式臺灣銀行東京支店總務部



東京市麹町區永樂町丁日登番地
株式臺灣銀行東京支店總務部
電信局名簿字 Tainan Tokyo

第 64217
第 19

750673

外 務 省

文書課長

大正九年四月拾参日 接受

49

政務局機密送第 號の 四 號

大正九年四月十四日 發送

大正九年 四月 十四日

第一課

別紙

政務局長

外務省

秘書長

別紙

大正九年四月十四日 發送
機密送第 號の 四 號
大正九年四月十四日 發送

用済ニ付及御返戻候也

別紙

初交回迄

其儘添附

MT 3.3.8.5

6164

3-0652

0089

第 17 号
第 6 号
第 50674 号

文書課長 菊池

大正九年四月廿日 接受

56

送書
大正九年四月廿日

大正九年四月廿日 附
同 年 月 日 附 草 齊

大正九年四月廿日 發送済

送第 号

主任

主管 通商局長

中道局長

吉野部長 高島副部長

山口 芳雄 氏

大正九年四月廿日 記録第二部接受

右後附者三月五日附号箱才

より河内川右岸より南領事館

外務省

ニ付テハ日貨排斥ハ甚シク支那ニ於テハ

同一事件ハ甚シク支那ニ於テハ

月初旬頃より瓜哇地方ニ係属ス

見就中ハ多ク支那ニ於テハ形勢

ニ際シテハ一時ハ異変アリ

絶テ見込ム事アリシカ

締官シテハ得ル所カ

程ニ向ヒテハ模様ニテハ

PT 3.3.8.5 6166

PT 3.3.8.5 6165

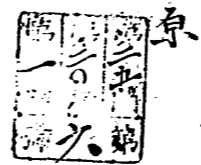
750675

事再云ノ情報ニ接セテハ依リ口事
件ニ付傳令ノ字體ニ帰シテモト
認ナシレハ行方ニ了知ナラズ
由 同答 傳令 字體

MP 3.3.8.5 6167

3-0652

0091



大正九年四月

支那人殺人強盜被害
る件ニ對スル在留支那人
合合ノ件

外務省

MT 3.3.8.5

6168

3-0652

0092

750676

授受04689號

大正九年四月廿九日接

外通電

第課

外高秘第七七〇號

大正九年四月十九日

長崎縣知事渡邊勝三郎

内務大臣 床次竹二郎殿
外務大臣子爵内田康哉殿

通商局

上海方面ニ於ケル排日状況ニ関スル件

本月十五日上海ヨリ管下長崎ニ入港シタル汽船小倉丸船客ニ就キ上海方面ノ排日状況ヲ聽クニ左

第642/ア
第19第

大正九年五月十日 記録第二部課

上海支那學生團ハ政府ノ對日態度ニ憤慨シ本月十四日ヨリ三週間同盟休校ヲ決行スヘク各校聯絡

ヲ採リ居タルガ一面同學生團ハ露國過激派政府ニ宛テ暴ニ弊政府ニ送ラレタル貴政府ノ提示條件ハ吾人ノ歡呼シテ迎フル處ニシテ東洋ノ平和ハ日本ノ暴虐的政策ニ依リ破壊セラレ爲メ吾人ノ自由ト平等トヲ蹂躪セラツ、アリ而シテ斯ノ如キ政策ノ絶滅ヲ期セントセハ先ツ露支兩國提携シテ事ヲ謀ル、要アル旨ノ書ヲ送り以テ過激派政府ト款ヲ通シ相呼應シテ排日ノ氣勢ヲ抑上スベク努メ又一面上海在留ノ歐米人ニ對シ貴國ハ自由平等主義ヲ標榜スル國体ニシテ元來該國体ヲ建設スルニ至ル迄ハ必ず多大ノ努力ト多数國民ノ犠牲ヲ拂ヒシ結果ニシテ吾人モ亦貴國ト全一國家、樹立ニ奮闘シツ、アル道程ニアレバ吾等ノ素志貫徹上相當援助ヲ與ヘラレタシ將來ハ貴國人等ノ

MT 3.3.8.5

6170

MT 3.3.8.5

6169

750677

感情ヲ害スルカ如キ群集運動若クハ行列等ヲナサ
ルル者聲明シテト云フ
以上御参考迄及報告候也

MT 3.3.8.5 6171

3-0652

0094

大正九年四月廿七日 接受

駐通商 第一課

750678 第04893號

政務一課

第19號

電報

四月二十四日午後二時三十分

宛 在 上海 佐藤少佐

上海電四二号

軍警隊學生ノ衝突ニ依リ激怒セル學生因ハ既電ノ通り
租界地外支那商店ノ罷市ヲ要スル其結果旧上海城
支那商店ノ大部罷市ヲ行ヒ兵工廠職工及南市(上海
南部租界外)方面電車従業員亦同罷罷工ヲナシ又學生
ヲ九時迄ニ通行中ノ電車ヲ破壊シ又追敷的各種傳單
ヲ配布シ形勢険悪トナリシカニ露露使昨日戒嚴令ヲ布告
リ而シテ排日感情ハ目下ノ處尤程大ナラザルニ昨日所
タノ城内ニ赴キシ邦人名殺打セリ 各地済

MT 3.3.8.5 6173

MT/ 3.3.8.5 6172

3-0652

0095

3-0652

0096

copy

東支子記 福子配人宛

高地排日状況之聞スル

排日最早者中野國民地ト化シ去リタルノ如ク
高地ノ状況ハ福州事トシテ亦復シテ彼ノ同耻歌
五月九日 五月九日 鳴呼我國耻
二十四日 強敵義兵 要求大義理
五月九日 五月九日 同耻痛無執
誠懇ニ段加我中華後志不ウ測
五月九日 五月九日 同耻終須血
取計新音 隆 誓復國仇 諸翁我 鉄血

MT 3.3.8.5 6175

通函書長

第17門 第6項 第19

750679

郵外第 357 號

大正九年四月廿七日

株式臺灣銀行東京支店

外務省 郵務 閣部書記官殿

拜啓 弊行福州支店ヨリ同地排日状況ニ關シ別紙寫ノ通り報告有之候
間御参考迄ニ茲許供貴覽候

右得貴意申候 敬具

大正九年九月十五日 記録第二部 接録

MT 3.3.8.5 6174

750680

第 號 大正 年 月 日 株式臺灣銀行東京支店

八男女學生之間、ハ勿論又一般ノ音子印年ヲ担シ
善ク修得シテ、皆唱セリシ、年中ノ人ヲ見ント中ハ
殊更ニ聲ヲ上テテ高唱ニホリ、ハ、睡、運、
フ、女中ハ子供ヲ守ル、先ノ殆ト之ヲ以テ、低唱
レテ、ハ、日、中、鐘、事、ノ、頭、是、ナ、子、息、也、シ、能、意、味
ニ、復、他、カ、レ、玉、レ、ノ、操、ノ、林、吃、ハ、皆、也、候
更、福、井、事、件、後、ニ、控、ケ、ル、育、地、男、子、也、固、ノ、日、貨、押
乍、力、信、ハ、一、日、ト、置、他、レ、来、ク、先、ニ、向、同、事、件、ノ、共、同
納、金、中、ハ、日、本、人、ノ、積、込、ニ、注、也、女、中、配、布、也、任、之、
一、切、ハ、鳴、ノ、鐘、ノ、後、レ、納、金、也、育、地、引、上、レ、ト、同、時
ニ、時、給、回、ハ、其、レ、任、他、ノ、權、限、シ、テ、本、部、ノ、上、控、衛、ノ

MT 3.3.8.5 6176

第 號 大正 年 月 日 株式臺灣銀行東京支店

ノ、宗、教、學、校、為、在、堂、ノ、備、一、定、ノ、他、職、ノ、下、ニ、團、員
ヲ、充、力、補、ハ、出、勤、也、レ、
士、印、名、人、ノ、題、ノ、所、有、ス、レ、日、貨、ハ、日、歷、二、日、中、一、切
註、者、也、也、ス、レ、ト
如、實、然、ク、ハ、倉、部、一、定、ノ、物、所、ノ、集、ノ、燈、景、其
ノ、他、適、當、ノ、力、信、レ、テ、亦、分、ス、レ、ト
以、所、止、三、月、一、日、以、降、ハ、絶、對、日、貨、ノ、音、量、置、テ、殊、不
止、ス、レ、ト
ヲ、揚、言、レ、書、ク、本、部、高、人、ノ、強、也、ン、ク、高、之、之、為、裏
ヲ、加、ハ、候、ハ、ハ、中、而、ハ、恐、怖、ヲ、懷、キ、高、量、ハ、金、ノ、出、来
久、更、之、日、高、洋、一、切、ノ、使、用、亦、即、人、盛、ニ、施、也、也、レ、

MT 3.3.8.5 6177

3-0652

0097

750682

大正 年 月 日 株式会社 臺灣銀行 東京支店

又學生ノ掛付機因於學費金圓利ノ為ニ
替算ハ一旦停刊ノ令ニ候ニ學費金圓利ノ
結果之ヲ登載セシムルハ兩已刊行ノ許ニ中候ハ
ハ學生金圓利ノ空付機動費亦更ニ甚クシテ
ノ日貸ハ就レト空付機引ノ見込ニ其ノ為ニ
屬シテハ學費金圓利ノ空付機引ノ見込ニ其ノ為ニ
屬シテハ學費金圓利ノ空付機引ノ見込ニ其ノ為ニ
屬シテハ學費金圓利ノ空付機引ノ見込ニ其ノ為ニ

支那高利ノ現ノ所有ニハ日貸ハ日貸ノ中
總算セシメテハ燒棄其地高利ノ為
ニテ高利ノ日貸ハ日貸ノ中

MT 3.3.8.5 6180

大正 年 月 日 株式会社 臺灣銀行 東京支店

買止
八現ノ高利トシテ空付機引ノ為ニ市中高利高利ノ中候
盛ノ日貸ハ日貸ノ中候
修權ニ付テハ日貸ノ中候
斯ノ如クシテ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候
安シク高利ノ為ニ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候
史ノ一般高利ノ為ニ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候
就中未高利ノ為ニ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候
高利ノ為ニ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候
高利ノ為ニ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候
高利ノ為ニ日貸ノ中候ハ日貸ノ中候

MT 3.3.8.5 6181

750683

大正 年 月 日
 東京市板橋区板橋町丁日吉番地
 株式会社 臺灣銀行東京支店
 向 嘉 禮 啓 者 下 記 物 々 全 部 へ 硬 毫 紙 高 人
 授 意 々 々 第 七 二 二 号 早 小 筆 本 々 々 々 々
 へ 一 丁 破 産 降 下 紙 不 良 紙 也 一 所 成 申 候
 此 仰 報 在 中 上 候 也

MT 3.3.8.5 6182

3-0652

0100